SONY

2-187-592-**01** (2)

はじめにお読みください

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」**をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

操作時の疑問については、クリエ本体の中にある**「CLIE FAQ」**もあわせてご覧ください。

パーソナルエンターテインメントオーガナイザー

PEG-TH55

本機には以下のマニュアルが付属しています。

紙のマニュアル

はじめにお読みください(取扱説明書)(この冊子)

クリエ本体とパソコンの準備、基本的な操作を説明しています。

必ず別冊の「安全のために」をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。

インターネット接続ガイド

インターネットに接続するための準備やアプリケーションの使いかたを説明しています。

パソコンで見るマニュアル

これらのマニュアルは、パソコンと連携して使うための準備を行うと、パソコンに自動的にインストールされます。

➡ **各マニュアルの見かたについて詳しくは、**「パソコンで見るマニュアルを使う」(55 ページ)をご覧ください。

クリエ読本(PDF 形式 *)

クリエの基本的な操作方法、便利な機能や使いこなしかたを説明しています。

クリエ アプリケーションマニュアル(HTML 形式 **)

付属アプリケーションの使いかたを、アプリケーション名と目的の両方から探して詳しく知ることができます。

困ったときは Q&A(PDF 形式 *)

クリエを使っていて困ったときの対処方法について説明しています。

* 「Adobe Reader」ソフトウェアで見ることができます。お使いのパソコンに「Adobe Reader」ソフトウェアがインストールされていない場合は、付属のインストール CD-ROM からインストールすることができます。

** インターネットブラウザで見ることができます。

操作時の疑問点は

CLIE FAQ

クリエ本体に内蔵されている「CLIE FAQ」で、操作上のアドバイスを見ることができます。

目次

次のページにつづく

取扱説明書についてのご注意

- 付属のソフトウェアは、この冊子の画面と一部異なる場合があります。
- この冊子は、お客様が Windows の基本操作に習熟していることを前提にしています。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

液晶ディスプレイおよびレンズについて

液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素等があります。また、見る角度によってすじ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらは、液晶ディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。

交換、返品はお受けいたしかねますのであらかじめご了承ください。

液晶ディスプレイやレンズを太陽に向けたままにすると故障の原因になります。窓際や屋外に置くときはご注意ください。

カメラについて

カメラは非常に精密度の高い技術で作られており、常時明るく見える点や暗く見える点等が発生する場合がありますので、ご了承ください。

ためし撮影／録音

静止画や音声メモの撮影や録音をする場合、必ず事前にためし撮影／録音をして、クリエ本体または“メモリースティック”に正常に記録されていることを確認してください。

記録内容の補償はできません

本機を使用中、不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について

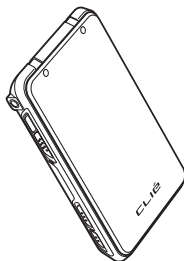
あなたが本機で記録したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興業、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的があっても、記録を制限している場合がありますのでご注意ください。

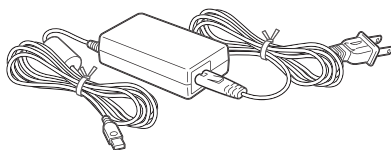
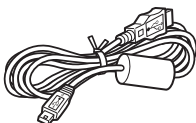
準備する

この章では、お買い上げ後の箱の中身の確認や、充電や初期設定のしかた、パソコンと連携するための準備について説明します。

箱の中身を確認する

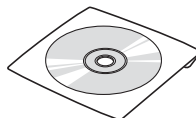
まずはじめに、箱の中身を確認しましょう。

●本体（1 台）

本文中の一部のイラストでは
ハードカバーを省略しています。

●AC パワーアダプター
（1 式：AC コード含む）

●USB ケーブル（1 本）

●スタイラス（1 本）

お買い上げ時は
本体に取り付け
てあります。

●プラグアダプター（1 個）

●インストール CD-ROM（1 枚）

次のページにつづく

●**ハンドストラップ(1 個)**

取り付けかたは下記をご覧ください。

●**はじめにお読みください – 取扱説明書(1 冊、この冊子)**

●**インターネット接続ガイド(1 枚)**

●**安全のために(1 枚)**

●**カスタマー登録のご案内(1 枚)**

●**カスタマー登録はがき(保証書)**

●**ソフトウェア使用許諾書(1 枚)**

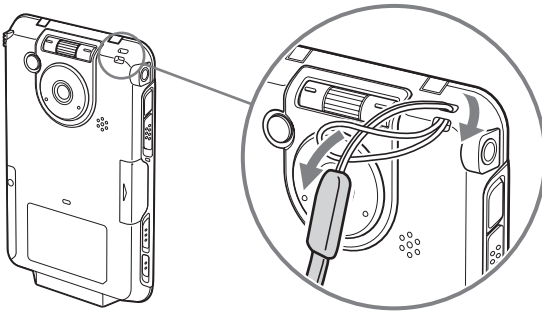
●**クリエ サービス・サポートのご案内(1 枚)**

●**クリエカルテ(1 部)**

●**その他印刷物一式**

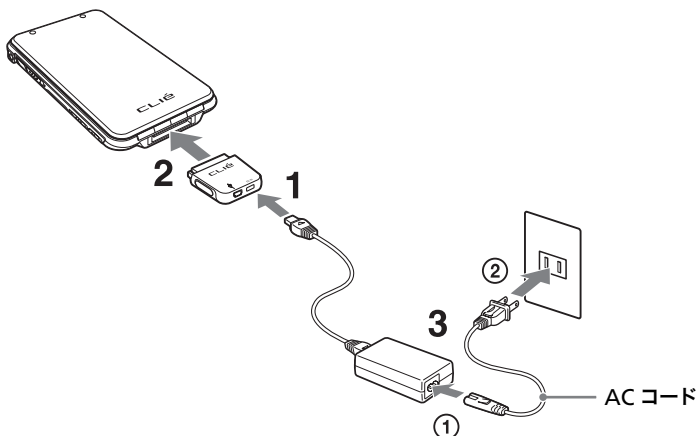
万一、不足しているものがありましたら、ネットコミュニケーションカスタマーリンク(クリエ専用サポートセンター)またはお買い上げ店にご相談ください。

落下防止のため、ハンドストラップを使用しましょう。

ハンドストラップの取り付けかた

クリエを準備する

クリエを使用する前に、次の準備を行います。

❶ クリエを充電する

本機をはじめて使うときは、必ず充電してください。

1 AC パワーアダプターをプラグアダプターの DC IN コネクタにつなぐ。

2 プラグアダプターを本体のインターフェースコネクタにつなぐ。

3 AC コードを AC パワーアダプターにつなぎ(①)、AC コードのプラグをコンセントにつなぐ(②)。

本体の POWER LED が点灯して、充電が始まります。

初回の充電は約 5 時間で終了します。
充電が終わると、本体の POWER LED が消灯します。

ヒント

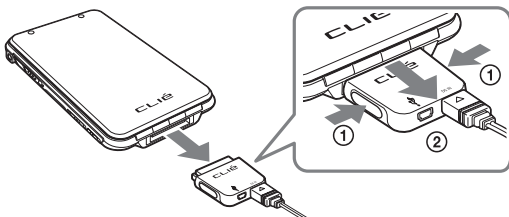
毎日こまめに充電すれば、充電は短時間で終了します。

次のページにつづく

ご注意

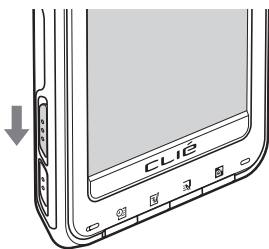
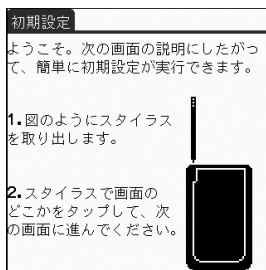
充電をしないで放置し、バッテリの残量がなくなると、お買い上げ後に本機に記録したデータは消去されます。

プラグアダプターの取りはずしかた

プラグアダプターの両わきを押し込み(①)ながら取りはずします(②)。

❷ 電源を入れて初期設定を行う

クリエの電源を入れて、操作をする前に必要な初期設定を行います。
初期設定を行いながら、クリエの操作に慣れていきましょう。

1 POWER/HOLD スイッチを POWER 方向にスライドさせる。

電源が入り、「初期設定」画面が表示されます。

POWER/HOLD スイッチを
スライドさせる

初期設定

ようこそ。次の画面の説明にしたがって、簡単に初期設定が実行できます。

1. 図のようにスタイラスを取り出します。

2. スタイラスで画面のどこかをタップして、次の画面に進んでください。

ご注意

POWER/HOLD スイッチを 2 秒以上 POWER 方向にスライドさせると、液晶画面のバックライトの入／切スイッチとして機能します。(83 ページ)

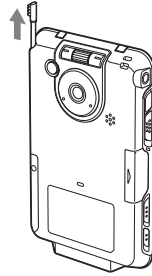
ヒント

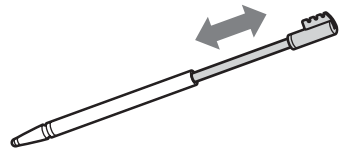
電源が入らない場合は

- 7 ページの手順に従ってクリエを充電しましたか？
  ➡ **詳しくは、**「よくあるお問い合わせと解決方法：電源が入らない」（63 ページ）をご覧ください。
- 充電しても電源が入らないときは、ソフトリセット（46 ページ）を行ってください。

2 スタイラスを取り出す。

文字を入力したり、実行したいアプリケーションを指定したりするには、付属の**スタイラス**を使います。

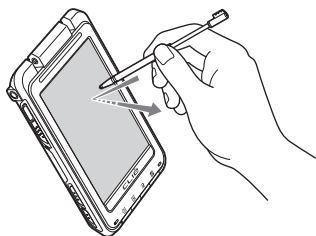
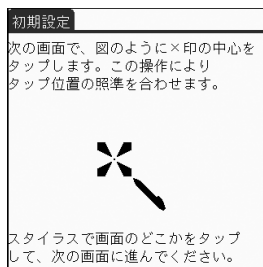
スタイラスを取り出す

ヒント

スタイラスは、右図のように伸ばしたり、縮めたりして使うことができます。

ご注意

- 付属のスタイラス以外のものを使うと、クリエの画面を傷つけてしまうことがあります。
- スタイラスを本体に取り付けるときは、奥までしっかり差し込んでください。

次のページにつづく

3 ハードカバーを開け、スタイラスで画面を軽く押す。

この操作を**タップする**と言います。
タップした場所のずれを補正するための、「初期設定」画面が表示されます。

画面を軽く押す（タップする）

4 画面の指示に従って、表示されたマークの中心を正確にタップする。

引き続いて、画面の右下と画面の中央の調整も行います。

ご注意

正確に調整しないと、うまく操作できない原因となります。あとから調整をやり直したいときは、パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエの設定を変更する（環境設定）：入力位置を調整する（デジタイザ調整）」をご覧ください。

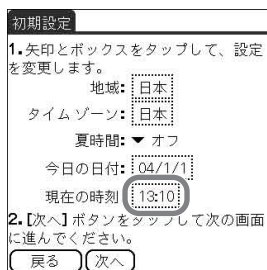
調整が終わると、日時の設定画面が表示されます。

5 ［現在の時刻］の枠で囲まれている部分をタップする。

「時刻の設定」画面が表示されます。

ヒント

あとで再び日付や時刻を変更したい場合は「環境設定」から設定します。

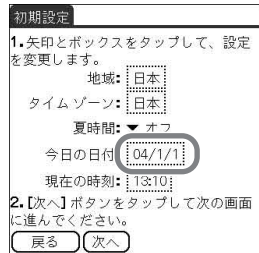
➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエの設定を変更する（環境設定）：日付／時刻を合わせる」をご覧ください。

6 ▲または▼をタップして、現在の時刻に合わせる。

それぞれの枠をタップして、時間と分表示を合わせます。

7 [OK]をタップする。

時計が正しく設定され、日時の設定画面に戻ります。

8 [今日の日付]の枠で囲まれている部分をタップする。

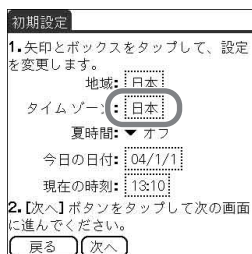
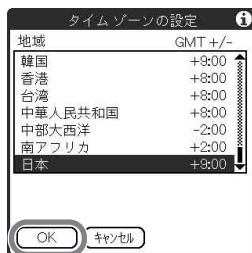
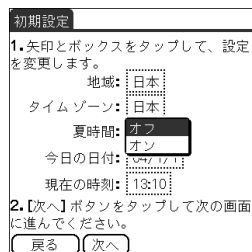
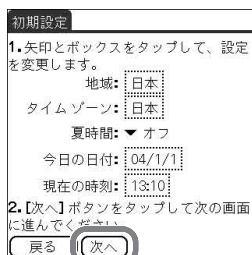
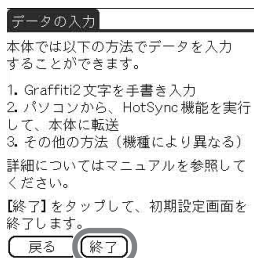
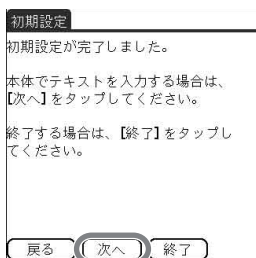
「日付の設定」画面が表示されます。

9 一番上の西暦の横の◀または▶をタップして、西暦を合わせる。

10 現在の月をタップしてから、現在の日付をタップする。

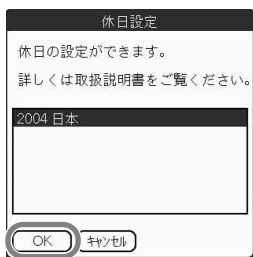
日付が正しく設定され、日時の設定画面に戻ります。

次のページにつづく

11 [タイム ゾーン]の枠で囲まれている部分をタップする。

「タイム ゾーンの設定」画面が表示されます。

12 地域名をタップしてタイム ゾーンを選び、[OK]をタップする。

13 [夏時間]の横の▼をタップして、[オン]または[オフ]を選ぶ。

14 [次へ]をタップする。

15 ［次へ］をタップして、［終了］をタップする。

「休日設定」画面が表示されます。

16 ［OK］をタップする。

「休日情報の登録」画面が表示されます。

ヒント

休日の設定をしない場合は、［キャンセル］をタップしてください。

ご注意

本祝日情報はあくまで参考情報であり、地域により異なったり、後日変更となる可能性があります。また、国や地域によってはデータは用意されておりません。商用／公的使用には責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

次のページにつづく

17 [はい]をタップする。

初期設定が終了し、ホーム画面が表示されます。

ヒント

ホーム画面とは

本機の電源を入れ、ホーム アイコンをタップして表示される画面をホーム画面と言います。

➡ **ホーム画面について詳しくは、**「アプリケーションを使う：ホーム画面を表示する」（25 ページ）をご覧ください。

これで初期設定が終わりました。

パソコンと一緒に使えるようにする

クリエとパソコンでデータをやりとりしたり、住所録などの情報をパソコンの画面で入力するには、付属のインストール CD-ROM に入っているソフトウェアをお使いのパソコンにインストールする必要があります。
以下の 2 つのソフトウェアをパソコンにインストールしてください。

- CLIE Palm Desktop
- CLIE Organizer for PC

CLIE Palm Desktop ソフトウェアのインストールが完了すると、パソコンで見るマニュアル「クリエ マニュアル」も同時にパソコンにインストールされます。

➡ **パソコンに必要なシステム構成について詳しくは、**「パソコンに必要なシステム構成」(79 ページ)をご覧ください。

➡ **「クリエ マニュアル」について詳しくは、**「パソコンで見るマニュアルを使う」(55 ページ)をご覧ください。

付属のソフトウェアをインストールする前に

インストールする前に本機をパソコンにつながないでください。
正しくインストールできない場合があります。

ご注意

- パソコンで付属のインストール CD-ROM の内容を直接開いて、「CLIEOrganizerforPC」フォルダや「PalmDesktop」フォルダをパソコンにコピーしないでください。必ずこの冊子の手順に従って、インストールしてください。
- Windows 2000 Professional または Windows XP をお使いの場合、コンピュータの管理者(Administrator)権限のユーザー(アカウント)でログオンしてからインストールを行ってください。
  この際のユーザー(アカウント)名は、半角英数字をご使用ください。
- **すでに別のクリエをお使いの場合は**
  すでに別のクリエをお使いの場合、**お使いの CLIE Palm Desktop ソフトウェアを削除(アンインストール)せずに**次ページの手順で新しい CLIE Palm Desktop ソフトウェアで上書きしてください。
  * 一部の機種によっては、対応方法が異なります。お使いの機種の対応方法については、裏表紙に記載のネットコミュニケーションカスタマーリンクの機種ごとのサポート情報をご覧ください。

  ➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「他のクリエのデータを移す」をご覧ください。

次のページにつづく

ヒント

新しいCLIE Palm Desktopソフトウェアで上書きしても、すでにお使いのCLIE Palm Desktopソフトウェアに保存されている予定表や住所などのデータは消去されません。

❶ CLIE Palm Desktop ソフトウェアをインストールする

CLIE Palm Desktop ソフトウェアとは、クリエとパソコンでデータをやりとりしたり、クリエのデータをパソコンにバックアップするために必要な、Palm OS 搭載機器に標準で付属しているソフトウェアです。
CLIE Organizer for PC ソフトウェア（21 ページ）をインストールする前に、必ずインストールしてください。

1 パソコンで起動している、すべてのソフトウェアを終了する。

2 パソコンの CD-ROM ドライブに、付属のインストール CD-ROM を入れる。

しばらくすると、パソコンに「インストール CD-ROM」画面が表示されます。

3 [次へ]または[クリエ基本ソフトウェア]をクリックしたあと、[CLIE Palm Desktop]の[インストール]をクリックする。

しばらくすると、「CLIE Palm Desktop 用の InstallShield ウィザードへようこそ」画面が表示されます。

ご注意

パソコンに、古いバージョンの CLIE Palm Desktop ソフトウェアがインストールされている場合は、ダイアログボックスが表示されます。そのダイアログボックスの指示に従って、本機に付属の CLIE Palm Desktop ソフトウェアをインストールしてください。

4 [次へ]をクリックする。

「セットアップ タイプ」画面が表示されます。

5 セットアップ タイプを選ぶ。

セットアップ タイプには[すべて]と[カスタム]があります。[カスタム]を選ぶと、インストールするソフトウェアとインストール先を指定する必要があります。
以下に、セットアップ タイプで[すべて]を選んだ場合について説明します。

6 [次へ]をクリックする。

「ユーザ アカウントの作成」画面が表示されます。

7 ユーザー名を入力して、[次へ]をクリックする。

ユーザー名とは、クリエの使用者名のことです。好みの名前を入力してください。
ユーザー名を入力すると、「プログラムを変更する準備ができました」画面が表示されます。

ご注意

- ユーザー名は半角英数字を推奨します。
- **すでに別のクリエをお使いの場合は**
  別のクリエで使用しているユーザー名とは違うものを入力してください。同じユーザー名にすると、不具合が起こることがあります。

ヒント

他のクリエのデータを引き継ぐ場合は

パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「他のクリエのデータを移す」をご覧ください。

8 [インストール]をクリックする。

CLIE Palm Desktop ソフトウェアのインストールが始まります。
インストールが完了すると、「InstallShield ウィザードを完了しました」画面が表示されます。

ヒント

オンラインカスタマー登録を行わない場合は、[カスタマー登録をする。]の ☑ をクリックして □ にしてください。

9 [完了]をクリックする。

「CLIE ＜クリエ＞オンラインカスタマー登録のご案内」画面が表示されます。

これでパソコンへの CLIE Palm Desktop ソフトウェアのインストールが終わりました。
オンラインカスタマー登録を行う場合は、次ページの「❷ 画面に従ってカスタマー登録をする」をご覧ください。

ヒント

インストールの途中で操作ができなくなったら

パソコンの[Alt]キーを押しながら[tab]キーを、何度か押してみてください。
インストールの操作中にパソコンの画面上の「インストール CD-ROM」画面などをクリックすると、インストール操作の画面が「インストール CD-ROM」画面の背後に隠れてしまい、インストールの操作ができなくなることがあります。このときは上記の操作をすることで、インストール操作の画面を再び前面に出すことができます。

❷ 画面に従って カスタマー登録をする

画面の指示に従って、カスタマー登録を行います。
カスタマー登録が終了したら、「CLIE ＜クリエ＞ オンラインカスタマー登録」画面を閉じると、「HotSync の動作確認」画面が表示されます。

ご注意

- オンラインカスタマー登録には、インターネットへの接続環境が必要です。
- あらたに別のクリエをお買い上げいただいたときにも、もう 1 度カスタマー登録を行っていただく必要があります。

ヒント

あとでカスタマー登録をするときは
ブラウザ画面右上の をクリックしてカスタマー登録画面を閉じてください。

カスタマー登録とは
ソニーへクリエの正規ユーザーとして登録することです。
登録をすると、最新のプログラムのダウンロードなど、登録カスタマー専用の各種サービスが受けられます。
➡ **サービスの内容について詳しくは、**クリエのホームページ（http://www.sony.co.jp/CLIE/）をご覧ください。
修理や使いかたのお問い合わせなど、ネットコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）をご利用になるには、必ずお客様の「お客様サポート番号（16 桁）」、「カスタマーID（13 桁）」のいずれかが必要になります。
また、クリエに付属の保証書での保証期間はお買い上げ日から 3 か月ですが、カスタマー登録をすると保証期間が 1 年間となります。
➡ **保証について詳しくは、**「保証書とアフターサービス」（75 ページ）をご覧ください。

カスタマー登録は以下の方法でもできます

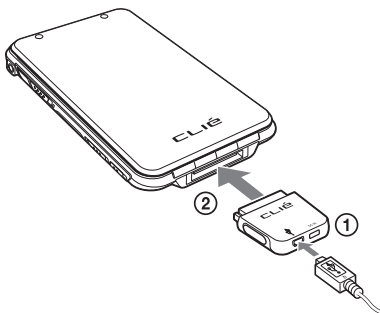
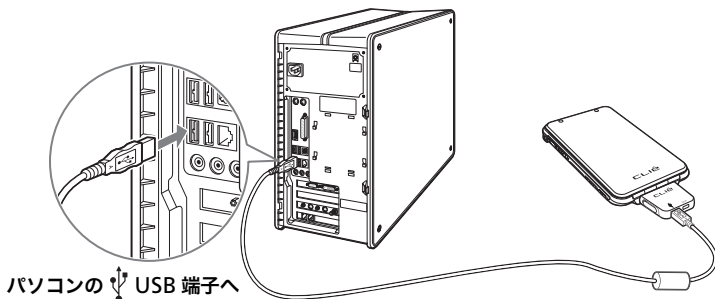
- 付属のカスタマー登録はがきを使う
- デスクトップ画面にある、クリエ カスタマー登録アイコンをダブルクリックする
- デスクトップ画面左下の[スタート]をクリックしてから、[プログラム]（Windows XP の場合は[すべてのプログラム]）－[SONY CLIE]－[PEG-TH55 について]－[クリエ カスタマー登録]の順にクリックする

❸ クリエとパソコンをつなげる

カスタマー登録が終了したら、付属のUSBケーブルを使ってパソコンと接続し、HotSyncの動作確認をして、クリエをパソコンと連携して使えるようにします。

USBケーブルについて

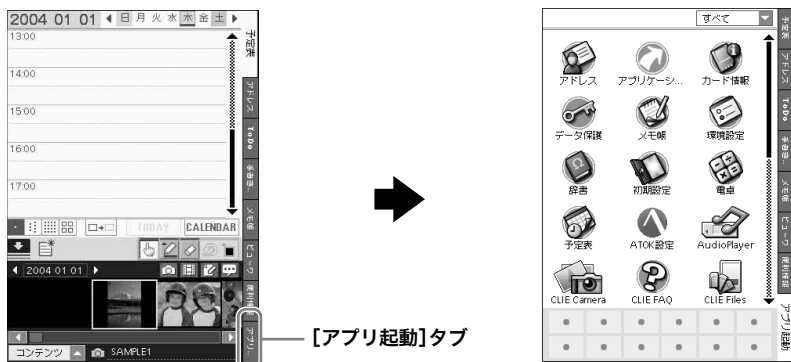
付属のUSBケーブルには2種類の端子形状があります。A端子をパソコンのUSB端子へ、ミニ(B)端子をプラグアダプターに接続します。

1 USBケーブルのミニ(B)端子を、プラグアダプターの 端子に接続し(①)、プラグアダプターをクリエのインターフェースコネクタに接続する(②)。

2 USBケーブルのA端子をパソコンの USB端子に接続する。

ご注意

USBケーブルは、必ずパソコン本体のUSB端子へ接続してください。USBハブなどを利用した場合、正常にHotSyncが行われない場合があります。

❹ クリエにユーザー名を設定する

1 クリエのホーム画面で、[アプリ起動]タブをタップする。

「アプリ起動」画面が表示されます。

2 HotSyncアイコンをタップする。

「HotSync」画面が表示されます。

3 アイコンをタップする。

HotSyncが始まり、必要なソフトウェアのインストールが自動的に始まります。

4 パソコンの「ユーザの選択」画面に、手順 ❶ の 7 で入力したユーザー名が表示されたら、[OK]をクリックする。

クリエから「ピロリ♪」と音がして、クリエとパソコンがデータをやりとり（HotSync）します。
このとき、手順 ❶ の 7 で設定したユーザー名がクリエにも登録されます。
クリエの画面に「HotSync 機能が終了しました」と表示されると、設定完了です。

ご注意

すでに別のクリエをお使いの場合は、そのクリエで使用しているユーザー名が選択されることがあります。そのときは、手順 ❶ の 7 で入力したユーザー名を選択してください。

続いて、CLIE Organizer for PC ソフトウェアをパソコンにインストールします。

❺ CLIE Organizer for PC ソフトウェアをインストールする

クリエ独自のアプリケーション「CLIE Organizer（クリエ オーガナイザー）」で入力したデータをパソコンとやりとりしたり、データをパソコンにバックアップするには、CLIE Organizer for PC ソフトウェアをパソコンにインストールする必要があります。

ヒント

クリエで CLIE Organizer を使わずに、Palm 標準の「予定表」、「アドレス」、「To Do」、「メモ帳」を使う場合は、CLIE Organizer for PC ソフトウェアをパソコンにインストールする必要はありません。その場合は、クリエのホーム画面を「CLIE Launcher（クリエ ランチャー）」または Palm 標準のホーム画面に切り換えてください。

➡ **ホーム画面の切り換えかたについて詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエの基本操作：「CLIE Launcher（クリエ ランチャー）」のホーム画面を使う」または「Palm 標準のホーム画面を使う」をご覧ください。

1 パソコンの「インストール CD-ROM」画面で[戻る]または[クリエ基本ソフトウェア]をクリックしたあと、[CLIE Organizer for PC（祝日・六曜、便利データ）]の[開く]をクリックする。

CLIE Organizer for PC ソフトウェアやデータのインストール画面が表示されます。

2 [CLIE Organizer for PC]の[インストール]をクリックする。

しばらくすると、「CLIE Organizer for PC セットアップへようこそ」画面が表示されます。

3 [次へ]をクリックする。

「インストール準備の完了」画面が表示されます。

4 [インストール]をクリックする。

CLIE Organizer for PC ソフトウェアのインストールが始まります。
インストールが完了すると、「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されます。

5 [完了]をクリックする。

6 画面左下の[終了]をクリックする。

これでパソコンへの CLIE Organizer for PC ソフトウェアのインストールが終わりました。

付属アプリケーションをインストールする

付属のインストール CD-ROM からインストールの必要なアプリケーションは、次ページの手順でパソコンまたはクリエにインストールします。
あらかじめ、付属のインストール CD-ROM で CLIE Organizer for PC（または CLIE Palm Desktop）ソフトウェアをパソコンにインストールして、クリエとパソコンを接続しておいてください。

➡ **付属アプリケーションについて詳しくは、**「付属アプリケーションのご紹介」（49 ページ）をご覧ください。

ご注意

本機に付属のアプリケーションは、本機でのみご使用いただけます。他のクリエまたは Palm OS 搭載機器での動作は保証いたしません。

付属のインストール CD-ROM からインストールする

1 パソコンで起動しているすべてのソフトウェアを終了する。

2 パソコンの CD-ROM ドライブに、付属のインストール CD-ROM をセットする。

「インストール CD-ROM」画面が表示されます。

3 画面左側からインストールしたいアプリケーションの種類（[データを管理する]など）をクリックする。

4 インストールするアプリケーションの[インストール]をクリックする。

以降、画面の指示に従って操作してください。

5 クリエにインストールするアプリケーションの場合は、クリエの「HotSync」画面で HotSync アイコンをタップする。

HotSync が始まり、選んだアプリケーションがクリエに転送されます。

6 パソコンの画面で[終了]をクリックする。

「インストール CD-ROM」画面が終了します。

ヒント

アプリケーションは CLIE Organizer for PC(または CLIE Palm Desktop)ソフトウェアの機能を使ってクリエにインストールすることもできます。

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「アプリケーションを追加して機能を拡張する:インストールする」をご覧ください。

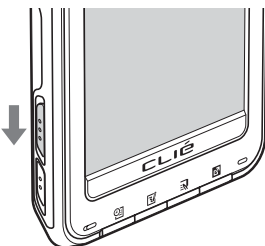
クリエの基本操作

この章では、電源の入れかたや切りかた、アプリケーションの起動のしかた、データの活用のしかた、文字の入力方法、パソコンとの連携のしかた、内蔵カメラで写真を撮る方法、再起動の方法などについて説明します。

電源を入れる／切る

電源を入れる

POWER/HOLD スイッチを POWER 方向にスライドさせる。

本機の電源が入り、前回電源を切るときに表示されていた画面が表示されます。

ご注意

POWER/HOLD スイッチを 2 秒以上 POWER 方向にスライドさせると、液晶画面のバックライトの入／切スイッチとして機能します。（83 ページ）

ヒント

電源が入らない場合は

本機を充分に充電しましたか？

➡ **詳しくは、**「よくあるお問い合わせと解決方法：電源が入らない」（63 ページ）をご覧ください。

電源を切るには

電源を切る場合は、もう 1 度 POWER/HOLD スイッチを POWER 方向にスライドさせる。

ヒント

カバンの中などで電源が入ってしまうのを防ぐために、持ち運びのときは、POWER/HOLD スイッチを HOLD の位置にされる事をおすすめします。

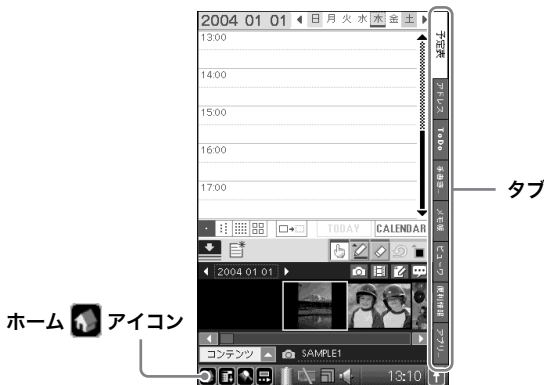
アプリケーションを使う

本機で何かを操作するためには、「アプリケーション」を起動する必要があります。
以下に、ホーム画面「CLIE Organizer(クリエ オーガナイザー)」からアプリケーションを起動する方法について説明します。

ホーム画面を表示する

ホーム画面とは

本機の電源を入れ、ホーム アイコンをタップして表示される画面を「ホーム画面」と言います。
お買い上げ時の設定では、クリエ独自の「CLIE Organizer」がホーム画面として表示されるように設定されています。
お買い上げ後、最初に電源を入れて初期設定を行ったときは「予定表」画面が表示されます。
その後は、最後に表示したタブの画面が表示されます。

次のページにつづく

ヒント

ホーム画面の設定を、CLIE Launcher(クリエ ランチャー)または Palm 標準のホーム画面に変更することもできます。

➡ **CLIE Launcher への切り換えについて詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエの基本操作:「CLIE Launcher(クリエ ランチャー)」のホーム画面を使う」をご覧ください。

➡ **Palm 標準のホーム画面への切り換えについて詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエの基本操作:Palm 標準のホーム画面を使う」をご覧ください。

CLIE Organizer から アプリケーションを起動する

CLIE Organizer とは

本機に搭載されているすべてのアプリケーションを管理する、基本アプリケーションです。クリエの基本機能である電子手帳機能(予定表、アドレス、To Do(やることリスト)、手書きメモ、メモ帳、ビューワー、便利情報)、およびその他のアプリケーションを起動する画面(アプリ起動)をタブから選択して使用します。

また、CLIE Organizer の電子手帳機能に入力した内容は、パソコンで使う CLIE Organizer for PC ソフトウェアと同期させて管理することができます。

電子手帳機能を使う

起動したい機能のタブをスタイラスでタップすると、画面が切り換わります。

● 予定表

さまざまなスケジュールを効率よく管理できます。手書き文字を記入したり、シールや写真を貼り付けたりすることもできます。

●アドレス

名前、住所、電話番号などのアドレス情報を管理できます。複数のアドレスデータを写真付きでリスト一覧に表示することもできます。

●To Do（やることリスト）

しなければならない仕事や用事を一覧表示して管理できます。優先順位を付けたり、階層に分けて表示することもできます。

●手書きメモ

手書きの文字やイラストなどをそのままメモとして書き残せます。シールや写真、音声メモや動画ファイルを貼り付けることもできます。

●メモ帳

テキスト形式のメモを作成できます。あらかじめパソコンなどで作成したテキストファイルから読み込むこともできます。

●ビューワー

静止画や動画、音声メモ、手書きメモなどのデータを一覧で表示することができます。それぞれのデータをタップしてすぐに再生することもできます。

●便利情報

単位換算表や衣類サイズ、各国の平均気温／降水量データなど便利なコンテンツを見ることができます。あとからコンテンツを追加することもできます。

その他のアプリケーションを起動する

1 ホーム画面で[アプリ起動]タブをタップする。

「アプリ起動」画面が表示されます。

[アプリ起動]タブ
タップすると「アプリ起動」画面に切り換わり、アプリケーションのアイコンの一覧が表示されます。

ヒント
ホーム アイコンを繰り返しタップして、「アプリ起動」画面を表示することもできます。

2 起動したいアプリケーションのアイコンをタップする。

選んだアプリケーションが起動します。

アプリケーションを終了する

クリエではパソコンでの操作と異なり、データの保存を行う必要はありませんが、一部のアプリケーションでは「保存」の操作が必要です。

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ アプリケーションマニュアル」をご覧ください。

アプリケーションを作業中に別のアプリケーションに切り換えるには、以下の 2 つの方法があります。お好みの方法をお使いください。

▶タブをタップして別のアプリケーションを起動する

電子手帳機能以外のアプリケーションを使っていた場合は、いったんホーム画面に戻ってからタブをタップしてください。

▶アプリケーションボタン（31 ページ）を押して、別のアプリケーションに切り換える

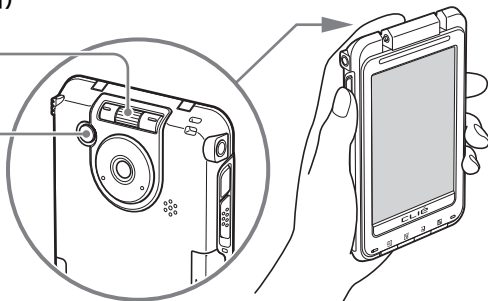
（アプリケーションボタンに登録したアプリケーションのみ）

その他の起動方法について

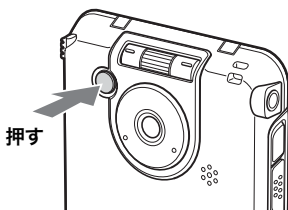
本機では、ジョグダイヤルや BACK ボタン、アプリケーションボタンなどを使ってアプリケーションを起動することもできます。

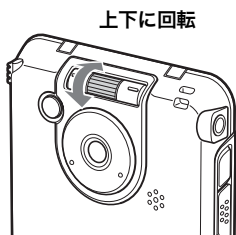
ジョグダイヤルと BACK ボタンを使う

操作方法について

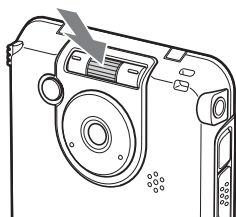
画面を見ながら、背面にあるジョグダイヤルと BACK ボタンを人差し指で操作します。

1 ホーム画面で BACK ボタンを押す。

現在起動しているアプリケーションのタブが反転します。

次のページにつづく

2 ジョグダイヤルを回して、起動したいアプリケーションのタブを選ぶ。

選んだアプリケーションのタブが反転します。

3 ジョグダイヤルを押す。

選んだアプリケーションが起動します。

ヒント

カテゴリごとに選択したいときは

「アプリ起動」画面で右上の▼をタップして、表示したいカテゴリを選択します。

アプリケーションボタンを押す

アプリケーションボタンを押してアプリケーションを起動することもできます。
お買い上げ時の設定では、ボタンのアイコンに合わせて、「予定表」、「手書きメモ」、「クリエ オーガナイザー」が起動します。

ヒント

- 本機の電源が入っていなくても、アプリケーションボタンを押すと本機の電源が入り、アプリケーションが起動します。
- クリエ オーガナイザー ボタンを押したときの動作は以下のようになります。
  CLIE Organizer を起動しているとき：
  1 つ下のタブ画面を起動します。
  CLIE Organizer 以外のアプリケーションを起動しているとき、または電源オフのとき：
  最後に使用していた CLIE Organizer のタブ画面を起動します。
- アプリケーションボタンに好みのアプリケーションを割り当てることもできます。
  ➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエの設定を変更する（環境設定）：アプリケーションボタンの割り当てを変更する」をご覧ください。
- 右端のデータ活用 ボタン（35 ページ）には、好みのアプリケーションを割り当てることはできません。また、本機の電源が入っていないときに押しても動作しません。

文字を入力する

デクマ手書き入力で文字を入力する

デクマ手書き入力では、漢字やひらがな、カタカナなどの文字を書くと、書かれた文字の形状が自動的に認識され、文字として入力することができます。
入力画面を表示させるには、文字を入力したいアプリケーションを起動する必要があります。以下の方法で入力画面を起動します。

文字入力のしかた

1 **アプリケーションを起動して、文字を入力できる画面を表示させる。**

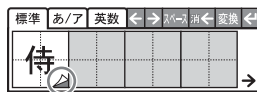
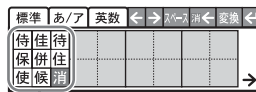
2 **スタイラスを使って、デクマ手書き入力エリアにある入力ボックスに文字を書く。**

タップすると書いた文字が確定され、アプリケーションに送られます。
(4 つの入力ボックスに書いたあと、左端の入力ボックスに重ねて書いても文字を確定させることができます。)

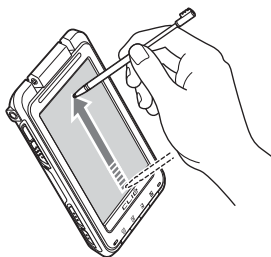
ヒント

画面の下にデクマ手書き入力エリアが表示されていない場合は、ステータスバーの右にあるリサイズ アイコンをタップすると、デクマ手書き入力エリアが表示されます。

文字が正しく認識されないときは

入力ボックスの右下にあるページめくり アイコンをタップして、表示される候補リストから、正しい文字を選びます。

➡ **「デクマ手書き入力」での文字入力の方法について詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエで文字を入力する：デクマ手書き入力で文字を入力する」をご覧ください。

ヒント

「Decuma 手書き入力」画面が表示されているときに、画面のデクマ手書き入力エリアから上端までスタイラスでドラッグすると、デクマ手書き入力のヘルプ画面が表示されます。

その他の文字入力の方法

本機では、以下の方法でも文字を入力できます。お好みに合わせて、ご自分に合った方法をお選びください。

日本語の入力や漢字変換について詳しくは、パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエで文字を入力する」をご覧ください。

● 手書き入力システム

「デクマ手書き入力」(32 ページ)以外にも、以下の方法があります。

Graffiti 2（グラフィティ ツー）

Graffiti 2 という手書き入力専用の文字を使って、文字を入力します。

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエで文字を入力する：Graffiti 2 で文字を入力する」をご覧ください。

● スクリーンキーボード

画面上に表示されたキーボードをタップして、文字を入力します。

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエで文字を入力する：スクリーンキーボードで文字を入力する」をご覧ください。

● ソフトウェアキーボード(90 ページ)

スクリーンキーボードと操作方法は同じですが、スクリーンキーボードのように有効画面を狭くせずにアプリケーションを使えます。

● パソコンからの HotSync

大量の文字を入力したり、パソコンのキーボードを使って入力したいときは CLIE Organizer for PC(または CLIE Palm Desktop)ソフトウェアを使って、HotSync することで文字データをクリエに転送できます。

➡ **詳しくは、**CLIE Organizer for PC(または CLIE Palm Desktop)ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

ヒント

日本語変換システム「ATOK」を使うこともできます

本機には Palm OS 標準の日本語入力システムの他に、変換効率の高い日本語変換システムとして定評のある ATOK が付属しています。

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエで文字を入力する：ATOK を使用する」をご覧ください。

データを活用する

クリエのアプリケーションにすでに入力してあるテキストデータを活用して、別のアプリケーションの新規データを簡単に作成することができます。
また、データを作成中に別のアプリケーションのデータを検索して、データを取り込んだりすることもできます。

テキストを活用して別のアプリケーションに新しいデータを作成する

ここでは、「アドレス」に新しいデータを作成する手順を例にして説明します。

1 「アドレス」以外のアプリケーションの入力画面で、活用したいテキストをスタイラスでドラッグして選択する。

2 データ活用 ボタンを押す。

画面の右側にメニューリストが表示されます。

3 [アドレスの新規作成]をタップする。

「新規アドレス」画面が表示され、選択したテキストが画面中央に表示されます。

4 テキストから文字列を選び(1)、▼をタップして入力項目を選んで(2)、[コピー]をタップする(3)。

画面の上側にある項目欄(4)に、選んだ文字列が入力されます。

5 [OK]をタップする。

「アドレス」が起動し、作成したデータが表示されます。

次のページにつづく

ヒント

- 「予定表」に新しいデータを作成する場合は、手順 3 で[予定の新規作成]をタップしたあと、「新規予定」画面の[時間]および[日付]の入力欄をそれぞれタップして設定してください。
- 「To Do」、「メモ帳」、「CLIE Mail」に新しいデータを作成する場合は、手順 3 で[To Do(または「メモ」「メール」)の新規作成]をタップすると、それぞれのアプリケーションが起動し、入力画面にテキストが表示されます。
- 選択した文字列がメールアドレスを含む場合は、[メールの新規作成]をタップすると「CLIE Mail」が起動し、[宛先]欄に送信先のメールアドレスとして表示されます。
  ホームページの URL を含む場合は、[ブラウザで開く]をタップすると「NetFront v3.1 for CLIE」が起動して、ホームページを開くことができます。

選択したテキストに関連するデータを別のアプリケーションから検索する

ここでは、「アドレス」のデータを検索する手順を例にして説明します。

1 **「アドレス」以外のアプリケーションの入力画面で、検索したいテキストをスタイラスでドラッグして選択する。**

2 **データ活用 ボタンを押す。**

画面の右側にメニューリストが表示されます。

3 **[アドレス検索]をタップする。**

「検索」画面が表示され、選択したテキストから検索されたデータの一覧が画面に表示されます。

4 検索結果に応じて、必要な操作を行う。

「検索」画面には以下の機能があります。

1 検索対象のアプリケーション

▼をタップすると、別のアプリケーション（ここでは「アドレス」以外）での検索結果も表示することができます。

2 詳細

一覧からデータを選んで［詳細］をタップすると、選んだデータの詳細情報が表示されます。
「予定表」や「アドレス」、「手書きメモ」のデータを選んだ場合は、詳細情報の中から引用したい項目のみを選ぶことができます。

3 引用

一覧からデータを選んで［引用］をタップすると、検索前に選んでいたテキストの位置に、選んだデータがテキストとして挿入されます。

ご注意

データ活用 ボタンを押す前に、文字入力の可能な領域にカーソルがなかった場合は、［引用］は表示されません。

4 開く

一覧からデータを選んで［開く］をタップすると、選んだデータが保存されているアプリケーションが起動します。

5 検索

1 の下にある入力欄（下線部分）にテキストを入力して［検索］をタップすると、入力したテキストであらたに検索を行います。
その場合、6 の▼をタップして［絞込み検索］を選ぶと、一覧に表示されているデータのみに範囲を絞って検索を行うことができます。

テキストを選択せずに検索した場合は

前記の手順 1 で、文字列を選択せずにデータ活用 ボタンを押して検索を行うと、「検索」画面の一覧は空白のままで表示されます。
この場合でも、1 の下にある入力欄（下線部分）に文字を入力して、検索を行うことができます。

スケジュールを入力してパソコンと同期してみる（HotSync）

HotSyncとは？

クリエとパソコンのファイル／データをやりとりし、双方のファイル／データを最新の状態にしたり、ファイル／データのバックアップをとる、アプリケーションのインストールをするといった操作をHotSyncと呼びます。

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「パソコンとクリエを同期させる」をご覧ください。

クリエの「予定表」にスケジュールを入力したあと、パソコンとクリエを連携させて、入力したスケジュールをパソコンで読んでみましょう。

「予定表」にスケジュールを入力する

1 ホーム画面で[予定表]タブをタップする。

「予定表」画面が表示されます。

2 画面左下にある新規アイコンをタップする。

「予定の詳細」画面が表示されます。

3 スケジュールを入力し、[OK]をタップする。

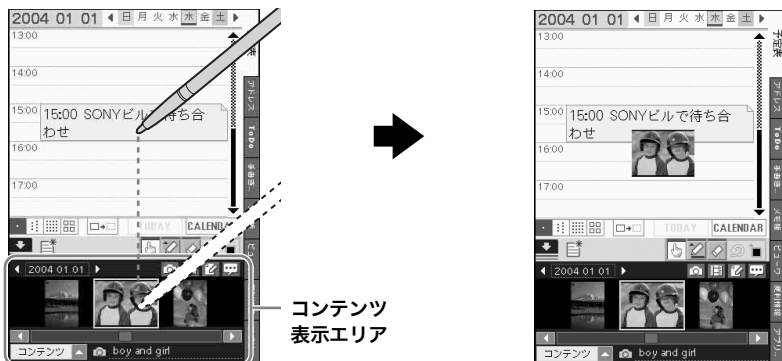
入力したスケジュールが「予定表」画面に表示されます。

➡ **文字入力のしかたについて詳しくは、**「文字を入力する」（32ページ）をご覧ください。

4 ステータスバーの右にあるリサイズアイコンをタップする。

デクマ手書き入力エリアがコンテンツ表示エリアに切り換わります。

5 コンテンツ表示エリアにある画像ファイルを、貼り付けたい位置にスタイラスでドラッグする。

ドラッグした位置に、画像ファイルが貼り付けられます。

ヒント

画像ファイルだけでなく、動画ファイルや音声ファイル、手書きメモを貼り付けることもできます。

➡ **「予定表」の使いかたについて詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ アプリケーションマニュアル」の「CLIE Organizer「予定表」」をご覧ください。

HotSync する

1 パソコンを起動する。

2 クリエとパソコンを付属の USB ケーブルでつなげる。(19 ページ)

3 クリエのホーム画面で[アプリ起動]タブをタップする。

「アプリ起動」画面が表示されます。

4 HotSync アイコンをタップする。

「HotSync」画面が表示されます。

次のページにつづく

5 アイコンをタップする。

クリエとパソコンで HotSync を行います。

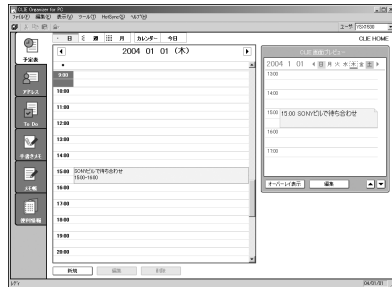
HotSync が終了すると、クリエに次の画面が表示されます。

同期させたスケジュールをパソコンで見る

1 パソコンのデスクトップ画面で、CLIE Organizer for PC アイコンをダブルクリックする。

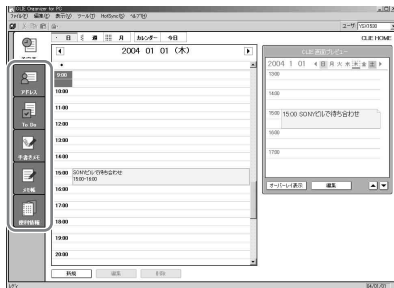
CLIE Organizer for PC ソフトウェアが起動し、予定表が表示されます。

ヒント

デスクトップ画面左下の[スタート]をクリックしてから[プログラム](Windows XP の場合は[すべてのプログラム])－[SONY CLIE]－[CLIE Organizer for PC]の順にクリックして、予定表を表示させることもできます。

2 画面上のカレンダーで、スケジュールを入力した日をクリックする。

入力したスケジュールが表示されます。

その他の情報画面（アドレス、To Do、メモ帳、手書きメモ、便利情報）に切り換えるには

画面左にあるそれぞれのタブをクリックしてください。

ワイヤレス LAN 機能を使って HotSync する

ワイヤレス LAN 機能を使って、パソコンと HotSync することもできます。

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「パソコンとファイル／データを同期する（その他の HotSync）：ワイヤレス LAN（ネットワーク）経由で HotSync する」をご覧ください。

バックアップのおすすめ

万一、クリエを初期状態に戻す（ハードリセットする）必要のあるトラブルが起きたときでも、常に HotSync でバックアップしておくことで、クリエを最後にバックアップした状態へ復帰させることができます。

***** 一部バックアップできない記録内容があります。

➡ **バックアップについて詳しくは、**「クリエのデータやアプリケーションをバックアップする」（61 ページ）をご覧ください。

内蔵カメラで写真を撮る

クリエで、デジタルスチルカメラのように静止画を撮影することができます。ビジュアルメモとして利用するなど、ちょっとした撮影をするのに便利です。

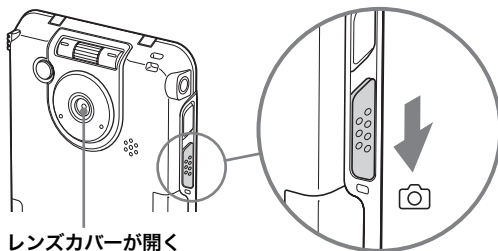
➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ アプリケーションマニュアル」の「静止画を楽しむ」をご覧ください。

静止画を撮影する

1 レンズカバーレバーを 📷 方向にスライドさせる。

「CLIE Camera」が起動します。

「CLIE Camera」の初回起動時は、「ちらつき補正」についてのメッセージが表示されます。

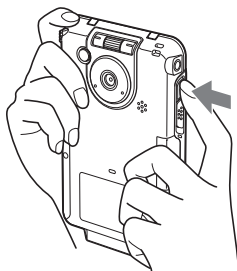
➡ **「ちらつき補正」について詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ アプリケーションマニュアル」の「CLIE Camera」をご覧ください。

ヒント

「アプリ起動」画面で CLIE Camera アイコンを選んだり、CAPTURE ボタンを押したりして、「CLIE Camera」を起動することもできます。

2 内蔵カメラのレンズ部分を被写体に向け、CAPTURE ボタンを押す。

キャプチャー音がして、撮影されます。

ヒント

「CLIE Camera」画面の右下にある CAPTURE アイコンをタップして撮影することもできます。

3 撮影が終了したら、レンズカバーレバーを CLOSE 方向にスライドさせる。

レンズカバーが閉まります。

ご注意

- 撮影時は、手ぶれを防ぐためにクリエを両手でしっかりと固定し、ゆっくりと CAPTURE ボタンを押してください。
- CAPTURE ボタンを押したあとに黒い画面が表示されている間は露光中ですので、クリエを動かさないでください。露光中にクリエを動かすと、画像がぶれてしまいますのでご注意ください。
- このカメラは「ちらつき補正」機能を装備していますが、条件によっては、ちらつき（明暗の縞模様）が発生する場合があります。そのような時は、ちらつきが起きやすい蛍光灯などの光源は、なるべく避けてください。
- 「CLIE Camera」の起動後、画質（明るさや色）の調整に 2 ～ 3 秒の時間がかかりますので、液晶画面で画質を確認してから撮影するようにしてください。

撮影した静止画を見る

直前に撮影した画像 3 枚は、「CLIE Camera」画面の下にある、撮影済み画像表示エリアをタップして見ることができます。

ヒント

画面にデクマ手書き入力エリアまたは Graffiti 2 入力エリアが表示されている場合は、ステータスバーの右にあるリサイズ アイコンをタップすると、撮影済み画像表示エリアを表示することができます。

そのほかの画像は、「CLIE Camera」画面の CLIE Viewer アイコンをタップして起動する「CLIE Viewer」上で見ることができます。

➡ **「CLIE Viewer」について詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ アプリケーションマニュアル」の「CLIE Viewer」をご覧ください。

音声メモを録音する／再生する (Voice Recorder)

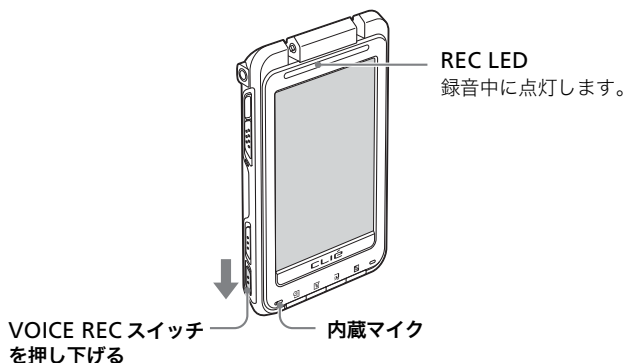
（ボイス レコーダー）

本機の内蔵マイクを使って音声を録音することができます。また音声メモをアラーム音として利用したり、メールに添付して送ることもできます。

➡ **詳しくは、**パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「Voice Recorder」をご覧ください。

音声メモを録音する

1 VOICE REC **スイッチを押し下げる。**

「Voice Recorder」が起動し、録音が開始されます。内蔵マイクに向かって話してください。

ヒント

- 「アプリ起動」画面で Voice Rec アイコンをタップして「Voice Recorder」を起動したあと、右下の REC アイコンをタップして録音を開始することもできます。
- 音声メモの録音には、[会議]と[口述]の 2 種類があります。

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ アプリケーションマニュアル」の「Voice Recorder」をご覧ください。

2 録音を停止するときは、もう 1 度 VOICE REC スイッチを押し下げる。

ヒント

画面右下の REC (● REC) アイコンまたは、停止(■)アイコンをタップして停止することもできます。

音声メモを再生する

「Voice Recorder」、CLIE Organizer の「ビューワー」、または「CLIE Viewer」で再生できます。

➡ **それぞれのアプリケーションの操作方法について詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ アプリケーションマニュアル」の各アプリケーションの説明をご覧ください。

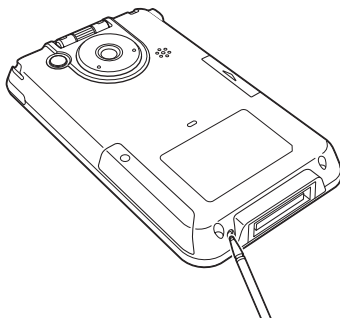
本機を再起動する

通常、本機を再起動（リセット）する必要はありませんが、**電源が入らなくなったり、操作に反応しなくなった場合は、**ソフトリセットを実行して本機を再起動させることで症状を解消できる場合があります。
このような場合は、以下の手順で本機をリセットしてください。

再起動する（ソフトリセット）

ソフトリセットを実行しても、本機に記録したデータや追加インストールしたアプリケーションはそのまま残ります。

スタイラスを使って、RESET ボタンをゆっくりと押す。

実行中の動作が停止して、本機が再起動します。
再起動後は、「palm POWERED」、「SONY」、「CLIÉ」と画面が表示され、続いて日付と時刻を設定するための「環境設定」画面が表示されます。

ご注意

- RESET ボタンを押したあと「環境設定」画面が表示されるまでしばらく時間がかかります。その間に再度 RESET ボタンを押さないでください。
- スタイラス以外で、RESET ボタンを押さないでください。故障の原因になる場合があります。
- RESET ボタンを押すときは、他のボタンを押さないようにご注意ください。

ハードリセットをする

ソフトリセットで問題が解消されない場合は、ハードリセットを行って本機を再起動する必要があります。

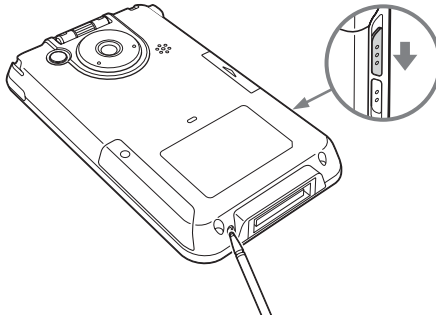
ご注意

- **ハードリセットを行うと、これまでに記録したデータや、追加インストールしたアプリケーションはすべて消去されます。**
- ソフトリセットではどうしても再起動できない場合などを除いては、ハードリセットは絶対に実行しないでください。
  ただし、HotSync でパソコンにバックアップをとっていれば、次に HotSync したときにパソコンに保存してあるデータは復元できます。
  * 一部バックアップできない記録内容があります。
  ➡ **詳しくは、**「クリエのデータやアプリケーションをバックアップする」（61 ページ）をご覧ください。
- RESET ボタンを押すときは、他のボタンを押さないようにご注意ください。

1 **POWER/HOLD スイッチを POWER 方向にスライドさせる。**

2 **POWER/HOLD スイッチを POWER 方向にスライドさせたまま、スタイラスで RESET ボタンをゆっくりと押して、離す。**

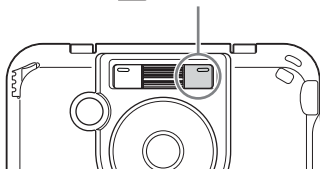
ご注意

POWER/HOLD スイッチは、POWER 方向にスライドさせたままにしてください。

3 **「palm POWERED」画面が表示されたら、3 秒ほど待って POWER/HOLD スイッチから指を離す。**

「データを全て消去しますか？」と画面に表示されます。

次のページにつづく

4 左 ⊟ボタンを押す。

この場合の「左」は、本体を前面から見たときの位置です。

ヒント

ハードリセットを中止する場合は、左 ⊟ボタン**以外のボタン**を押してください。

ハードリセットが完了します。
「palm POWERED」、「SONY」、「CLIÉ」と画面が表示され、続いて「初期設定」画面が表示されます。「電源を入れて初期設定を行う」(8 ページ)の手順に従って、初期設定してください。
ハードリセットを行ったあとも、現在の日付と時刻はそのまま残ります。書式などの設定は、お買い上げ時の設定に戻ります。

ご注意

- ハードリセットを行うとき、RESET ボタンを押したあと「初期設定」画面が表示されるまでしばらく時間がかかります。その間に再度 RESET ボタンを押さないでください。
- 左 ⊟ボタンを押す時間が短いと、ハードリセットが実行されない場合があります。

付属アプリケーションのご紹介

本機に付属のアプリケーションを紹介します。

➡ **付属アプリケーションの操作方法について詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエアプリケーションマニュアル」をご覧ください。

付属のアプリケーションの種類について

本機に付属のアプリケーションには、以下の 2 種類があります。

- **本機にすでにインストールされていて、すぐにお使いになれるもの**
- **パソコンにインストールして使うもの**

➡ **付属アプリケーションのインストールのしかたについて詳しくは、**「準備する：付属アプリケーションをインストールする」（22 ページ）をご覧ください。

基本アプリケーション

CLIE（クリエ） Organizer（オーガナイザー）

本機に搭載されているすべてのアプリケーションを管理する、基本アプリケーションです。画面右にあるそれぞれのタブをタップすると、以下の機能を起動できます。

電子手帳機能を起動する

- **予定表**
- **アドレス**
- To Do
- **手書きメモ**
- **メモ帳**
- **ビューワー**
- **便利情報**

その他のアプリケーションを起動する

- **アプリ起動**

➡ CLIE Organizer **について詳しくは、**「CLIE Organizer からアプリケーションを起動する」（26 ページ）をご覧ください。

その他のアプリケーション

クリエで使うアプリケーション

ホーム画面の右にある[アプリ起動]タブをタップして、「アプリ起動」画面で表示されるアプリケーションです。それぞれのアイコンをタップして起動できます。

アドレス

名前、住所、電話番号などのアドレス情報を管理するアプリケーションです。

アプリケーション

「CLIE Launcher(クリエ ランチャー)」を表示することができます。

➡ **CLIE Launcher について詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエの基本操作:「CLIE Launcher(クリエ ランチャー)」のホーム画面を使う」をご覧ください。

カード情報

"メモリースティック"の使用領域や空き領域などの情報を確認することができます。

➡ **"メモリースティック"(別売り)が必要です。**

データ保護

クリエをパスワードでロックしたり、プライベートデータを非表示/マスクに設定することができます。

メモ帳

テキスト形式のメモを作成するアプリケーションです。

環境設定

クリエ上のさまざまな設定をカスタマイズすることができます。

辞書

辞書データを利用して、言葉の意味や英単語などを調べるためのアプリケーションです。

初期設定

お買い上げ時の初期設定(デジタイザの調整、日付や時刻などの設定)を行うことができます。

電卓

基本的な計算をしたり、数値を電卓メモリに保存して呼び出したりできるアプリケーションです。

予定表

さまざまなスケジュールを効率よく管理するアプリケーションです。

ATOK 設定

日本語変換システムとして ATOK を使用するための設定を行うことができます。

Audio Player（オーディオ プレーヤー）

“メモリースティック”に記録した音楽ファイルを再生するためのアプリケーションです。別売りのヘッドホンを使用することもできます。

➡ **“メモリースティック”（別売り）が必要です。**

CLIE Camera（クリエ カメラ）

本機の内蔵カメラを使って静止画を撮影するためのアプリケーションです。

CLIE FAQ（クリエ エフエーキュー）

操作時の疑問点を、クリエの画面上で調べることができるアプリケーションです。

CLIE Files（クリエ ファイルズ）

クリエに入れた“メモリースティック”とクリエ本体の間で、コピー、移動、削除などのやりとりをしたり、“メモリースティック”内でデータのやりとりをするためのアプリケーションです。

➡ **“メモリースティック”（別売り）が必要です。**

CLIE Mail（クリエ メール）

クリエ用の電子メールアプリケーションです。

ご注意

- クリエ本体でメール通信をする場合は、クリエをインターネットに接続するための準備が必要です。
- パソコン上の電子メールをクリエに転送する場合は、付属のインストール CD-ROM からパソコンに「CLIE Mail Conduit」をインストールする必要があります。

CLIE Viewer（クリエ ビューワー）

静止画や音声メモなどのファイルをまとめて管理、閲覧できるアプリケーションです。

次のページにつづく

データ インポート
Data Import

パソコン上の「Data Export」とあわせて、クリエに入れた"メモリースティック"に、パソコンから HotSync を使わずにアプリケーションをインストールしたり、データをコピーするためのアプリケーションです。

➡ **"メモリースティック"(別売り)が必要です。**

デクマ
Decuma

デクマ手書き入力でショートカットの登録や、文字の認識スピード/太さ/色の変更を行うことができます。

ホットシンク
HotSync

クリエとパソコンのデータを同期したり、パソコンにバックアップデータを保存することができます。

イメージ アップロード ユーティリティ
Image Upload Utility

静止画をインターネット上の画像アルバムサイト「イメージステーション」にアップロードするためのアプリケーションです。

ご注意

クリエをインターネットに接続するための準備が必要です。

マクロメディア フラッシュ プレイヤー
Macromedia Flash Player

Macromedia Flash コンテンツを再生するためのアプリケーションです。

➡ **"メモリースティック"(別売り)が必要です。**

メモリー スティック バックアップ
Memory Stick Backup

アプリケーションやデータをまとめて"メモリースティック"にバックアップするためのアプリケーションです。

➡ **"メモリースティック"(別売り)が必要です。**

ムービー プレイヤー
Movie Player

動画や静止画をデジタル音声と一緒に再生できるアプリケーションです。

➡ **"メモリースティック"(別売り)が必要です。**

ネットフロント フォー クリエ
NetFront v3.1 for CLIE

クリエでホームページを閲覧するためのアプリケーションです。

ご注意

クリエをインターネットに接続するための準備が必要です。

Picsel Viewer for CLIE
ピクセル ビューワー フォー クリエ

Microsoft Word、Excel、PowerPoint、PDF などパソコンで作成した文書を、クリエで閲覧するためのアプリケーションです。

➡ **“メモリースティック”(別売り)が必要です。**

Sound Utility
サウンド ユーティリティ

Voice Recorder で変換されたアラーム音を管理するためのアプリケーションです。

To Do
トゥー ドゥー

しなければならない仕事や用事を一覧表示して管理するアプリケーションです。仕事や用事に優先順位をつけて表示することもできます。

Voice Recorder
ボイス レコーダー

本機の内蔵マイクを使って音声を録音したり、再生するためのアプリケーションです。

パソコンにインストールして使うアプリケーション

付属のインストール CD-ROM からお使いのパソコンにインストールしてご使用ください。

CLIE Update Wizard
クリエ アップデート ウィザード

ソニーのサポートサイトからクリエに付属のアプリケーションの最新アップデートモジュールを検索して、パソコンにダウンロードするソフトウェアです。

Data Export
データ エクスポート

クリエの「Data Import」とあわせて、クリエに入れた“メモリースティック”に、パソコンから HotSync を使わずにアプリケーションをインストールしたり、データをコピーするためのアプリケーションです。

➡ **“メモリースティック”(別売り)が必要です。**

Intellisync Lite for Sony CLIE
インテリシンク ライト フォー ソニー クリエ

Microsoft Outlook のデータを、クリエの「予定表」や「アドレス」、「To Do」などと連携するためのソフトウェアです。

次のページにつづく

ソニックステージ
SonicStage

クリエで聞く音楽ファイルをパソコンで管理／作成したり、クリエに入れたマジックゲート対応の"メモリースティック"に音楽ファイルを転送するためのソフトウェアです。

ご注意

パソコンに「SonicStage」の Version1.5.53 以上がインストールされている場合、インストール CD-ROM に収録されている「SonicStage」はインストールできません。この場合はそのまま「SonicStage」はインストールせずに、インストール CD-ROM から CLIE Palm Desktop ソフトウェアもしくは「Data Export」をインストールすることで、お手持ちの「SonicStage」を使ってクリエとパソコンの間で音楽の転送（チェックアウト、チェックイン）ができるようになります。お手持ちの「SonicStage」のバージョンを確認するには、「SonicStage」画面の左下にある[Menu]ボタンの[バージョン情報]をクリックしてください。

パソコンにダウンロードして使うアプリケーション

以下のアプリケーションは本機に付属しておりません。
こちらの URL より、お使いのパソコンに最新のバージョンをダウンロードしてご使用ください。
http://www.nccl.sony.co.jp/download/C-W017-006-01

イメージ　コンバーター
Image Converter

パソコンの静止画や動画をクリエで閲覧できる形式に変換して、"メモリースティック"に出力するためのソフトウェアです。
➡ **"メモリースティック"（別売り）が必要です。**

ヒント

Image Converter の操作方法につきましては、ダウンロードした Image Converter のヘルプをご覧ください。

パソコンで見るマニュアルを使う

本機にはこの冊子や、別冊「インターネット接続ガイド」以外にも、パソコンで見るマニュアル「クリエ マニュアル」が付属しています。

ご注意

あらかじめ「CLIE Palm Desktop ソフトウェアをインストールする」（16 ページ）に従って、CLIE Palm Desktop ソフトウェアをお使いのパソコンにインストールしておいてください。CLIE Palm Desktop ソフトウェアをインストールすると、「クリエ マニュアル」も同時にインストールされます。

ヒント

付属のインストール CD-ROM から直接「クリエ マニュアル」を見たい場合は、「付属のインストール CD-ROM から直接「クリエ マニュアル」を開くには」（57 ページ）をご覧ください。

こんなときはこのマニュアル

本機の機能や使いかたをより詳しく知るには、紙のマニュアルのほかに、以下のマニュアルをご活用ください。

付属アプリケーションの使いかたを知りたいときは

「クリエ アプリケーションマニュアル」で、目的のアプリケーションの詳しい使いかたを知る

HTML形式のマニュアルです。

各アプリケーションの使いかたについて詳しく説明しています。

クリエの基本操作や便利な機能について知りたいときは

「クリエ読本」を見る

PDF形式のマニュアルです。

基本的な操作方法、便利な機能や使いこなしかたを詳しく説明しています。

動作がおかしい、うまく動かないなどのときは

まず、この冊子の「よくあるお問い合わせと解決方法」(62ページ)をご覧ください。

それでも解決しないときは、**「困ったときは Q&A」**で、当てはまる症状がないか探してください。

PDF形式のマニュアルです。

困ったときの対処方法を詳しく説明しています。

ヒント

この冊子(「はじめにお読みください(取扱説明書)」)は、「クリエ マニュアル」にもPDF形式のマニュアルとして収録されています。

なお、「インターネット接続ガイド」は「クリエ マニュアル」には収録されておりません。

「クリエ マニュアル」を開く

「クリエ マニュアル」を開くには、以下の手順で操作します。

1 パソコンのデスクトップ画面上にある ([クリエ マニュアル PEG-TH55]アイコン)をダブルクリックする。

「ご覧になりたいマニュアルをクリックしてください」画面が表示されます。

ヒント

デスクトップ画面左下の[スタート]をクリックしてから、[プログラム](Windows XP の場合は[すべてのプログラム])－[SONY CLIE]－[PEG-TH55 について]－[クリエ マニュアル]の順にクリックして、「ご覧になりたいマニュアルをクリックしてください」画面を表示することもできます。

2 見たいマニュアルをクリックする。

選んだマニュアルが表示されます。

ご注意

[PDF]と表示されているマニュアルを見るには、パソコンに「Adobe Reader」がインストールされている必要があります。
お使いのパソコンに「Adobe Reader」がインストールされていない場合は、付属のインストール CD-ROM からインストールすることができます。

➡ **PDF 形式のマニュアルの使いかたやインストール方法について詳しくは、**「PDF 形式のマニュアルを見る」(58 ページ)をご覧ください。

付属のインストール CD-ROM から直接「クリエ マニュアル」を開くには

1 **パソコンの CD-ROM ドライブに、付属のインストール CD-ROM をセットする。**

2 **「インストール CD-ROM」画面が表示されたら、画面左下の[終了]をクリックする。**

3 **デスクトップ画面上の[マイ コンピュータ]アイコンをダブルクリックする。**
Windows XP の場合は、デスクトップ画面左下の[スタート]をクリックして表示される画面から[マイ コンピュータ]をクリックする。

4 **[CLIE]アイコンを右クリックして、表示されるメニューから[開く]をクリックする。**

- **PDF 形式のマニュアルを見るときは**

  [JP]フォルダー[Manuals]フォルダー[PEG-TH55]フォルダの順にダブルクリックし、見たいマニュアルの PDF ファイルをダブルクリックする。
  －「はじめにお読みください(取扱説明書)」(PDF ファイル名:ReadThisFirst.pdf)
  －「クリエ読本」(PDF ファイル名:Handbook.pdf)
  －「困ったときは Q&A」(PDF ファイル名:FAQ.pdf)

- **HTML 形式の「クリエ アプリケーションマニュアル」を見るときは**

  [JP]フォルダー[Manuals]フォルダー[PEG-TH55]フォルダー[Manual_Portal]フォルダー[index_portal.html]ファイルの順にダブルクリックし、[クリエ アプリケーションマニュアル]アイコンをクリックする。

PDF 形式のマニュアルを見る

PDF 形式のマニュアルの見かたを説明します。

1 **手のひらツール**

画面をドラッグしてページの表示位置を移動させることができます。

2 **しおり**

目次ページと同じ内容が表示されています。
各見出しをクリックすると、そのページが表示されます。
左端の ＋ をクリックすると、その章や項目内の詳細な見出しが表示されます。

3 **拡大／縮小します。**

4 **ページをスクロールします。**

5 **アイコンが表示される場所をクリックすると、参照先のページが表示されます。**

6 **ページを移動します。**

画面下側のページ表示欄に見たいページ数を入力して、ページを移動させることもできます。

「Adobe Reader」をインストールする

お使いのパソコンに「Adobe Reader」がインストールされていない場合は、付属のインストール CD-ROM から以下の手順でインストールしてください。

1 パソコンで起動しているすべてのソフトウェアを終了する。

2 **パソコンのCD-ROMドライブに、付属のインストールCD-ROMをセットする。**

「インストールCD-ROM」画面が表示されます。

3 **画面左側の[クリエ基本ソフトウェア]をクリックする。**

4 **[Adobe Reader]の[インストール]をクリックする。**

以降、画面の指示に従って操作してください。

5 **インストールが終了したら、[終了]をクリックする。**

「インストールCD-ROM」画面が終了します。

「クリエ アプリケーションマニュアル」(HTML形式)を見る

HTML形式の「クリエ アプリケーションマニュアル」の見かたを説明します。

ご注意

「クリエ アプリケーションマニュアル」は「Microsoft Internet Explorer Version 5.0」以降で動作確認をしています。正しく表示するためには、「Microsoft Internet Explorer Version 5.0」以降を使ってご覧ください。

1 **見たいアプリケーション名を選んでクリックすると、各アプリケーションの説明画面が表示されます。**

2 **知りたい内容を頭文字から検索することができます。**

3 **知りたい内容を選んでクリックすると、その内容に関連するアプリケーションを選ぶ画面が表示されます。**

困ったときは

本機を操作していて困ったときや、トラブルが発生したときは、あわてずに下記の流れに従ってください。
また、メッセージなどが表示されている場合は、書きとめておくことをおすすめします。

手順 1 CLIE FAQ やこの冊子、パソコンで見るマニュアル「困ったときは Q&A」、各アプリケーションのマニュアルで調べる

- クリエ本体内にある「CLIE FAQ」をご覧ください。
- この冊子の「よくあるお問い合わせと解決方法」（62 ページ）をお読みください。
- パソコンで見るマニュアル「困ったときは Q&A」をよくお読みください。
- パソコンのデスクトップ画面上にある［クリエ マニュアル PEG-TH55］アイコンをダブルクリックしてアプリケーションの情報を確認してください。

手順 2 ホームページの「カスタマーサポート」で調べる

ネットコミュニケーションカスタマーリンクのホームページ（http://www.nccl.sony.co.jp/）では、トラブルの解決方法や疑問の解消に役立つ情報のほか、最新プログラムのダウンロード提供や、周辺機器との接続情報などを掲載しています。パソコンのデスクトップ画面上にある［クリエ インフォメーション］アイコンをダブルクリックしてください。

手順 3 それでもトラブルが解決しないときは

72 ページをご覧の上、それぞれのお問い合わせ先またはお買い上げ店にご相談ください。

ご注意

Palm OS用に開発されたアプリケーションは、何千種類もあります。弊社ではそれら他社製のアプリケーションについて動作保証をしていないため、サポートは行っておりません。
他社製のアプリケーションで問題が生じた場合は、そのアプリケーションの開発元または発売元にお問い合わせください。

クリエのデータやアプリケーションをバックアップする

予期しないトラブルが起きたときのために、こまめにデータの複製をとっておくこと（バックアップ）をおすすめします。万一、クリエを初期状態に戻す必要のあるトラブルが起きたときでも、常にバックアップをしておくことで、クリエを最後にバックアップした状態へ復帰させることができます。

「Memory Stick Backup」によるバックアップ

付属の「Memory Stick Backup」を使って"メモリースティック"へバックアップすることができます。クリエと"メモリースティック"だけで簡単にバックアップできる便利な方法です。

➡ **"メモリースティック"（別売り）が必要です。**
詳しくは、パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエのデータやアプリケーションをバックアップする：「Memory Stick Backup」を使って"メモリースティック"にデータやアプリケーションをバックアップする」をご覧ください。

HotSyncによるバックアップ

HotSyncを行うたびに、クリエ本体のデータやアプリケーションはパソコンにバックアップされます。
ハードリセットなどによってクリエ本体内のデータやアプリケーションが失われても、HotSyncすることでバックアップしたデータが復帰します。

ご注意

- HotSyncでは、クリエ本体にあらかじめインストールされていなかったアプリケーションや、一部のアプリケーションのデータおよび設定情報のバックアップができない場合があります。
  「Memory Stick Backup」を使うと、クリエ本体のデータやアプリケーションをバックアップすることができます。
  確実なバックアップのためには、「Memory Stick Backup」を使って定期的にバックアップを行ってください。
- HotSyncでデータを復元する場合は、ハードリセットを行ったあと、すみやかにHotSyncを実行してください。HotSyncを実行する前にクリエ上でデータを作成した場合、データ復元時にデータが失われることがあります。

よくあるお問い合わせと解決方法

ここでは、代表的なお問い合わせとその解決方法を紹介しています。

➡ **より詳しい内容や、その他のトラブルについて詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「困ったときは Q&A」をご覧ください。

基本設定のトラブル（63 ページ）

- 電源が入らない
- POWER LED は点灯しているが画面が表示されない
- 操作に反応しなくなった
- 電源が自動的に切れてしまう
- 音が出ない
- 明るさ調節をするときバックライトがつかない
- 液晶画面が見づらい
- 再起動（リセット）したあとに、正常に動作しない
- ジョグダイヤルが使えない

エラーメッセージが表示される（65 ページ）

- 同じエラーメッセージが繰り返し表示される
- アプリケーションを起動すると「不正な処理」が表示される

入力がうまくできない（66 ページ）

- 手書き文字が認識されない／認識されにくい（デクマ手書き入力時）
- 手書き文字が認識されない／認識されにくい（Graffiti 2 入力時）

HotSync に関するトラブル（67 ページ）

- HotSync できない（ローカル HotSync）
- 「HotSync」画面で HotSync アイコンをタップしても、HotSync が始まらない
- HotSync を途中で終了できない
- HotSync に時間がかかる
- HotSync でデータが同期されないアプリケーションがある
- HotSync してもパソコンにバックアップされないデータがある
- CLIE Palm Desktop ソフトウェアが起動しない、メニューから選択できない
- CLIE Organizer for PC ソフトウェアが起動しない、メニューから選択できない
- HotSync マネージャが起動しない（デスクトップ画面右下のタスクトレイ（通知領域）に アイコンが表示されない）

“メモリースティック”が使えない（71 ページ）

- “メモリースティック”が認識されない／エラーが発生する

基本設定のトラブル

電源が入らない

▶ POWER/HOLD スイッチが HOLD 状態（83 ページ）になっていませんか？
HOLD 状態では操作を受け付けなくなります。HOLD 状態を解除してください。

ご注意

HOLD 状態でアプリケーションボタン、データ活用ボタン、VOICE REC スイッチ、CAPTURE ボタン、レンズカバーレバーを操作すると POWER LED が点滅しますが、クリエ本体は起動しません。

▶ バッテリが消耗していませんか？
クリエを AC パワーアダプターと接続したプラグアダプターに取り付けて、数分後に電源を入れてみてください。電源が入るようであれば、そのまま充電し、充電完了後にソフトリセット（46 ページ）を行ってください（通常は充電完了まで約 5 時間以上かかります）。

▶ クリエとプラグアダプターのコネクタが汚れていませんか？
コネクタが汚れていると充電されないことがあります。2、3 回クリエとプラグアダプターを取り付け直してみてください。コネクタの汚れが清掃されます。

▶ RESET ボタンを押してソフトリセット（46 ページ）を行ってください。

POWER LED は点灯しているが画面が表示されない

▶ POWER/HOLD スイッチが HOLD 状態（83 ページ）になっていませんか？
HOLD 状態になると画面が表示されません。HOLD 状態を解除してください。

▶ RESET ボタンを押してソフトリセット（46 ページ）を行ってください。

操作に反応しなくなった

▶ POWER/HOLD スイッチが HOLD 状態（83 ページ）になっていませんか？
HOLD 状態では操作を受け付けなくなります。HOLD 状態を解除してください。

▶ クリエをパソコンの赤外線通信ポートの近くに置いていませんか？
誤動作の原因となる場合がありますので、赤外線 HotSync をするとき以外はクリエをパソコンの赤外線通信ポートの近くに置かないでください。またはクリエの「環境設定」画面の[一般]で[赤外線通信の受信]を[オフ]にしてください。

▶ RESET ボタンを押してソフトリセット（46 ページ）を行ってください。

次のページにつづく

電源が自動的に切れてしまう

▶ 本機は一定時間何も操作しないと、自動的に電源が切れるように設計されています（自動電源オフ）。自動電源オフまでの時間は、「環境設定」画面の[一般]の[自動オフまでの時間]で好みに合わせて選ぶことができます。

ご注意

自動電源オフまでの最大設定時間は 3 分です。

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエの設定を変更する（環境設定）：自動電源オフまでの時間を設定する」をご覧ください。

▶ 「データ保護」画面の[本体の自動ロック]を[指定時間経過後にロック]に設定していませんか？
[指定時間経過後にロック]に設定していると、前記の手順で自動電源オフの時間を設定していても早く電源が切れることがあります。

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「パスワードでデータを保護する：クリエをパスワードでロックする」をご覧ください。

音が出ない

▶ 「環境設定」画面の[一般]で[システム音]の設定が[オフ]になっていませんか？

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエの設定を変更する（環境設定）：各種の操作音の設定を変更する」をご覧ください。

▶ ステータスバー（87 ページ）のボリューム調整アイコンをタップして表示される「ボリューム調整」画面で、各項目の設定を確認してください。

ヒント

「ボリューム調整」画面（89 ページ）の[消音]を ☑ にすると、音声や動画などの各アプリケーション上でのボリューム設定にかかわらず、すべての音が消音になります。

明るさ調節をするときバックライトがつかない

▶ バックライトを一番暗い設定にしてあると、画面が暗いため見えにくい場合がありますが、故障ではありません。

液晶画面が見づらい

▶ 見る角度によって明るさのムラが出る場合がありますが、故障ではありません。調節するには Graffiti 2 入力エリアの左下にある、明るさ調節アイコンをタップして表示される、「明るさの調整」画面で調節してみてください。

▶ バックライトが消灯している場合は、POWER/HOLD スイッチを POWER 方向に 2 秒以上スライドして点灯させてみてください。

再起動（リセット）したあとに、正常に動作しない

▶ ソフトリセット（46 ページ）またはハードリセット（47 ページ）をしたあとで、アプリケーションが正常に動作しない、一部のアプリケーションの表示がおかしい、ソフトリセットを何度行っても途中で動作が止まってしまうなどの症状が起こる場合は、リセットが正常に完了していない可能性があります。もう 1 度リセットを行ってください。ソフトリセットで症状が解消されない場合は、ハードリセットを行ってください。

リセット実行時のご注意

- リセット実行後、「環境設定」画面、または「初期設定」画面が表示されるまでは、再度 RESET ボタンを押さないでください。
- ハードリセットを行うと、これまでに記録したデータや、追加インストールしたアプリケーションはすべて消去されます。

ジョグダイヤルが使えない

▶ 一部のアプリケーションではジョグダイヤル（82 ページ）を使用できないことがあります。

エラーメッセージが表示される

同じエラーメッセージが繰り返し表示される

▶ RESET ボタンを押してソフトリセット（46 ページ）を行ってください。

アプリケーションを起動すると「不正な処理」が表示される

▶ クリエ本体のメモリおよび“メモリースティック”の空き容量が不足していると、アプリケーションによっては正しく動作しない場合があります。必要に応じてバックアップをしたあと、不要なファイル／データを削除してください。

ヒント

クリエ本体のメモリおよび“メモリースティック”の空き容量は、ステータスバー（87 ページ）の“メモリースティック” アイコンをタップして表示される「メディア情報」画面で、[デバイス]の ▼ をタップして確認することができます。

入力がうまくできない

手書き文字が認識されない／認識されにくい（デクマ手書き入力時）

▶ パソコンで見るマニュアル「クリエ アプリケーションマニュアル」の「デクマ手書き入力」をご覧の上、もう 1 度書いてみてください。

▶ 標準モードで書いた文字が認識されない、または認識されにくい場合は、他のモードに切り換えてください。
かなモードでは、ひらがなとカタカナが標準モードより認識されやすくなっています。また、英数モードでは、アルファベットと数字が標準モードより認識されやすくなっています。

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエで文字を入力する：デクマ手書き入力で文字を入力する」、またはパソコンで見るマニュアル「クリエ アプリケーションマニュアル」の「デクマ手書き入力」をご覧ください。

手書き文字が認識されない／認識されにくい（Graffiti 2 入力時）

▶ Graffiti 2 で文字を入力するには、Graffiti 2 文字を使用する必要があります。

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエで文字を入力する：Graffiti 2 で文字を入力する」をご覧ください。

▶ Graffiti 2 文字は、Graffiti 2 入力エリアの中に書きます。

▶ 文字は Graffiti 2 入力エリアの左側、数字は Graffiti 2 入力エリアの右側に書きます。

▶ Graffiti 2 文字が記号モードになっていないかどうかを確認します。

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエで文字を入力する：Graffiti 2 で文字を入力する」をご覧ください。

▶ "L" に対応するコマンドがあるアプリケーションでは、"I"、"K"、"T"、"X" に対応するコマンドをコマンドツールバーから入力することはできません。

▶ より速く正確に Graffiti 2 文字を入力するためのヒントについて

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエで文字を入力する：Graffiti 2 で文字を入力する」をご覧ください。

▶ デジタイザが正しく調整されていないと、Graffiti 2 文字が正確に認識されない場合があります。「環境設定」画面の［デジタイザ］でデジタイザの設定を行ってください。

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエの設定を変更する（環境設定）：入力位置を調整する（デジタイザ調整）」をご覧ください。

HotSync に関するトラブル

HotSync できない(ローカル HotSync)

クリエ側の確認

▶ クリエとプラグアダプターのコネクタが汚れていませんか?
汚れている場合は、2、3 回クリエとプラグアダプターを取り付け直してください。

▶ クリエとプラグアダプター、USB ケーブルが正しく接続されていますか?(19 ページ)

▶ クリエ本体のメモリに充分な空き容量がありますか?
不要なデータを消去してもう 1 度 HotSync を行ってください。

▶ すでにお使いのクリエと同じユーザー名にしていませんか?
ユーザー名を変更してください。

パソコン側の確認

▶ CLIE Palm Desktop ソフトウェアおよび CLIE Organizer for PC ソフトウェアがインストールされていますか?

ご注意

CLIE Organizer for PC ソフトウェアは、CLIE Palm Desktop ソフトウェアがインストールされていないとインストールできません。

▶ パソコンの OS が対応していますか?
下記の OS に対応しています。それ以外の OS はサポート対象外です。

- Microsoft Windows 2000 Professional
- Microsoft Windows Me
- Microsoft Windows XP Home Edition
- Microsoft Windows XP Professional

ご注意

本機はアップグレード版の OS についてはサポートしておりません。

▶ Windows 2000 Professional/Windows XP では Administrator 権限でログオンしていますか?
ログオンユーザー名は必ず半角英数字で入力してください。

▶ USB ケーブルがパソコンに正しく接続されていますか?(19 ページ)

▶ デスクトップ画面右下のタスクトレイ(通知領域)に アイコンが表示されていますか?
表示されていない場合は、デスクトップ画面左下の[スタート]メニューから[プログラム](Windows XP では[すべてのプログラム])-[SONY CLIE]-[HotSync マネージャ]の順にクリックして、HotSync マネージャを起動します。

▶ デスクトップ画面右下のタスクトレイ(通知領域)の アイコンをクリックして表示されたメニューの[ローカル USB]にチェックがついていますか?
チェックがついていなければ、クリックしてチェックをつけます。

▶ USB 端子が有効になっていますか?
USB マウスなど他の USB 機器をつないで、USB 端子が正常に動作するかどうかを確認してください。

次のページにつづく

- ポートリプリケーターなどのノートパソコン用端子拡張製品をお使いの場合、ポートリプリケーターかパソコン本体の USB 端子のどちらかが使えない場合があります。
- CLIE Organizer for PC（または CLIE Palm Desktop）ソフトウェア以外のアプリケーションが起動している場合は、それらのアプリケーションを終了してください。

以上を確認しても HotSync ができない場合は、RESET ボタンを押してソフトリセット（46 ページ）を行ってください。

HotSync についての個別のトラブルは以下の項目をご覧ください。

「HotSync」画面で HotSync アイコンをタップしても、HotSync が始まらない

- クリエの HotSync 設定が［ローカル］に設定されていて、［クレードル／ケーブル］が選択されていることを確認します。
- RESET ボタンを押してソフトリセット（46 ページ）を行ってください。

HotSync を途中で終了できない

- USB 接続での HotSync 開始後の数十秒間は、［キャンセル］をタップしても途中で終了できないことがあります。しばらく待ってから、再度お試しください。
- HotSync 中にクリエとパソコンを取りはずしたりすると、HotSync を正常に終了できない場合があります。その場合は、クリエをソフトリセット（46 ページ）してください。
- ［キャンセル］をタップしても終了できない場合は、クリエをソフトリセット（46 ページ）してください。

HotSync に時間がかかる

- アプリケーションによっては、取り扱うファイル／データが大きいため、HotSync に時間がかかることがあります。

HotSync でデータが同期されないアプリケーションがある

- CLIE Organizer for PC ソフトウェアおよび CLIE Palm Desktop ソフトウェアと、クリエのユーザー名が違っていませんか？
  お使いのクリエと同じユーザー名をパソコンの CLIE Organizer for PC（または CLIE Palm Desktop）ソフトウェア側で選んでください。
- 同期しない設定になっていませんか？
  デスクトップ画面右下のタスクトレイ（通知領域）の アイコンをクリックして、表示されたメニューから［動作設定］を選びます。同期させたいアプリケーションを［ファイルの同期］に設定してください。
- バックアップや同期を行う他社製ソフトウェアをパソコン、またはクリエにインストールしていませんか？
  ファイル／データによっては、CLIE Organizer for PC（または CLIE Palm Desktop）ソフトウェア側ですべてのアプリケーションの同期ができないことがあります。

▶「Intellisync Lite for Sony CLIE」をパソコンにインストールすると、クリエの「予定表」、「アドレス」、「To Do」、「メモ帳」を「Microsoft Outlook」と同期できるようになります。ただし、「Intellisync Lite for Sony CLIE」で「予定表」を「Microsoft Outlook」と同期する設定にしてあると、CLIE Organizer for PC ソフトウェアや CLIE Palm Desktop ソフトウェアとは同期できません。その場合は、「Intellisync Lite for Sony CLIE」の設定を解除してください。
また、「Microsoft Outlook」と同期する設定にしてあると、CLIE Organizer の拡張データ(予定の背景色やアイコンなど)が削除されます。削除されないようにするには、対応する CLIE Organizer のコンジット[CLIE Organizer Datebook](予定表)、[CLIE Organizer Address](アドレス)、[CLIE Organizer ToDo](To Do)、[CLIE Organizer Memo](メモ帳)の動作設定を[何もしない]にしてお使いください。

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ アプリケーションマニュアル」の「Intellisync Lite for Sony CLIE」をご覧ください。

▶ クリエ本体のメモリに充分な空き容量がありますか?
不要なファイル/データを消去して、もう 1 度 HotSync を行ってください。

▶「データ保護」画面でプライベートデータを非表示にしていませんか?
非表示にしたデータは CLIE Organizer for PC(または CLIE Palm Desktop)ソフトウェア上でも表示されません。表示したい場合は「データ保護」画面の[現在の設定]で[データを表示]を選び、パスワードを入力します。

HotSync してもパソコンにバックアップされないデータがある

▶ HotSync では、クリエ本体にあらかじめインストールされていなかったアプリケーションや、一部のアプリケーションのデータおよび設定情報のバックアップができない場合があります。
「Memory Stick Backup」を使うと、クリエ本体のデータやアプリケーションをバックアップすることができます。
確実なバックアップのためには、「Memory Stick Backup」を使って定期的にバックアップを行ってください。

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエのデータやアプリケーションをバックアップする:「Memory Stick Backup」を使って"メモリースティック"にデータやアプリケーションをバックアップする」をご覧ください。

CLIE Palm Desktop ソフトウェアが起動しない、メニューから選択できない

▶ CLIE Palm Desktop ソフトウェアが正しくインストールされましたか?
お使いのパソコンのハードウェアまたはソフトウェアとの相性が考えられます。CLIE Palm Desktop ソフトウェアをアンインストールして、もう 1 度インストールしてください。

CLIE Organizer for PC ソフトウェアが起動しない、メニューから選択できない

▶ CLIE Organizer for PC ソフトウェアが正しくインストールされましたか?
お使いのパソコンのハードウェアまたはソフトウェアとの相性の問題が考えられます。CLIE Organizer for PC ソフトウェアをアンインストールして、もう 1 度インストールしてください。

▶ パソコンに CLIE Palm Desktop ソフトウェアがインストールされていますか?
CLIE Organizer for PC ソフトウェアは、CLIE Palm Desktop ソフトウェアがパソコンにインストールされていないと、インストールすることはできません。

次のページにつづく

HotSync マネージャが起動しない(デスクトップ画面右下のタスクトレイ(通知領域)に アイコンが表示されない)

▶ CLIE Palm Desktop ソフトウェアを再インストールしてください。

HotSync がどうしてもできないときは

以上の説明を読んでも原因がわからない場合は、以下の手順でご確認ください。

「不明なデバイス」がパソコンのデバイスマネージャに存在していないかどうかを確認してください

ご注意

クリエがパソコンにつながっていないと、たとえ「不明なデバイス」がパソコンのデバイス マネージャに存在していても、確認することができません。必ずクリエをパソコンにつないでいる状態で、以下の操作をしてください。

1 **パソコンのデスクトップ画面にある[マイ コンピュータ]を右クリックして、表示されたメニューから[プロパティ]を選ぶ。**
「システムのプロパティ」画面が表示されます。

2 **Windows 2000 Professional/Windows XP をお使いの場合のみ、[ハードウェア]タブをクリックする。**

3 **[デバイス マネージャ]タブをクリックする。**

4 **や マークのついているデバイスが存在していないか確認する。**
このマークのついているデバイスは、正常に動作していません。
該当するデバイスのドライバの発行元へお問い合わせの上、最新のドライバに更新してください。

CLIE Palm Desktop ソフトウェアのインストール前は、HotSync できません

パソコンにクリエ用のドライバをインストールする前に HotSync を行った場合、他のドライバがパソコンにインストールされ、パソコンのシステムに不具合を生じることがあります。

必ず CLIE Palm Desktop ソフトウェアのインストールが終了してから、HotSync するようにしてください。

USB ハブは使用しないでください

クリエを USB ハブ経由でパソコンに接続していると、正常に HotSync できない場合があります。パソコンの USB 端子に、直接 USB ケーブルを接続してください。

また、パソコンによっては、パソコンの内部回路的に USB ハブを経由するように設計されているものもあります。お使いのパソコンの USB 端子が USB ハブを経由していないかどうかを、お使いのパソコンのメーカーにご確認ください。

パソコンの USB 端子が有効になっているかどうかを確認してください

USB マウスなどの他の USB 機器も利用できない場合は、パソコンのセットアップ（BIOS など）の設定をご確認ください。

また、[マイ コンピュータ]を右クリックして[プロパティ]を選び、[デバイス マネージャ]タブ（Windows 2000 Professional/Windows XP の場合のみ[ハードウェア]タブー[デバイス マネージャ]）をクリックして表示される「デバイス マネージャ」画面に、[USB コントローラ]が表示されることをご確認ください。

[USB コントローラ]が表示されていない場合

➡ **詳しくは、**お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

クリエのユーザー名やパソコンのログオンユーザー名に全角文字を使っていないかどうかを確認してください

クリエのユーザー名やパソコンのログオンユーザー名に全角文字を利用している場合、アプリケーション（特に海外製のもの）によっては、正常に動作しない場合があります。

“メモリースティック”が使えない

“メモリースティック”が認識されない／エラーが発生する

- ▶ “メモリースティック”を 1 度取り出し、もう 1 度挿入してみてください。
- ▶ “メモリースティック”の端子部に汚れが付着していると、ファイル／データの読み書きができない場合があります。“メモリースティック”の端子部を綿棒などで清掃してください。
- ▶ クリエ以外の機器で初期化（フォーマット）した“メモリースティック”は使用できない場合があります。クリエで初期化（フォーマット）してください。
- ▶ クリエのバッテリ残量が少ないと、“メモリースティック”内のファイル／データを表示できないことがあります。その場合はクリエを充電してください。

お問い合わせ先

Intellisync Lite for Sony CLIE に関して:

http://www.intellisync.co.jp/clie/

ATOK に関して:

http://support.justsystem.co.jp/

クリエ本体と上記以外のアプリケーションに関して:
ネットコミュニケーションカスタマーリンク

電話番号　　（0466）30-3080
受付時間　　平日　10 時〜 18 時（年末年始は除く）
　　　　　　土、日、祝日は受け付けしておりません。

お電話の前に以下の内容をご用意ください

- **型名／製造番号：**本体後面に記載されています。
- **故障の状態：**できるだけ詳しく
- **購入年月日：**
- **「お客様サポート番号」（16 桁）もしくは「カスタマーID」（13 桁）**
  お買い上げ後、オンラインもしくはソニーカスタマー専用デスク（この冊子の裏表紙に記載）にてカスタマー登録してください。

修理の場合は

- **筆記用具：**修理を受付する際にお伝えする修理受付番号を控えるのに必要です。

使用上のご注意

バッテリ充電についてのご注意

バッテリの充電時間について

- バッテリが完全に空のときは、充電が完了するまでに約 5 時間かかります。
- 本機を毎日充電している場合は、1 回の充電にかかる時間を短くすることができます。
- 充電を行っている間も、本機に入力した情報を見たりすることができます。

フル充電したときの使用時間のめやす

使用時間はご利用環境、ご利用条件および利用するアプリケーションによって異なります。

➡ **詳しくは、**76 ページからの「主な仕様」をご覧ください。

バッテリを節約するには

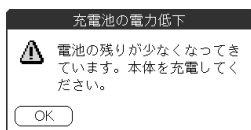
- 明るい場所では、バックライト機能を使用しないようにします。
  ➡ **バックライト機能の入／切について詳しくは、**「POWER/HOLD スイッチについて」(83 ページ)をご覧ください。
- 一定の時間放置すると自動的に電源が切れる[自動オフまでの時間]の設定時間を短くします。
  ➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエの設定を変更する(環境設定):自動電源オフまでの時間を設定する」をご覧ください。

周辺機器ご使用時のご注意

周辺機器を使用中に「充電池の電力低下」の警告が表示された場合は、すみやかにご使用を中止してクリエを充電してください。そのまま使用し続けると自動的に電源が切れ、充電するまで使用できなくなります。

次のページにつづく

バッテリ残量が少なくなると

- バッテリの残量が少なくなると、クリエの画面に下のような警告メッセージが表示され、“メモリースティック” の操作や液晶画面の輝度調整ができなくなります。

  HotSync を実行して本機内のデータやアプリケーションをパソコンにバックアップしてください。
- POWER/HOLD スイッチを POWER 方向にスライドしても電源が入らないときには、すぐに充電を開始してください。
- 充電量とバッテリ残量表示は必ずしも一致しません。余裕を持って充電するようにしてください。
- バッテリは交換する必要はありません。バッテリ残量が 0 になった場合は、すみやかに充電を開始してください。絶対に本機を分解してバッテリを取り出したりしないでください。

バッテリ残量が 0 のまま放置しないでください

バッテリ残量が 0 の状態(液晶画面のバッテリ残量表示が の状態)が続くと、本機内のデータが消去されます。本機はこまめに充電してお使いになることをおすすめします。

その他

長時間電源を入れたままにしておくと、本体があたたかくなりますが故障ではありません。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店からお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より 3 か月間です。カスタマー登録していただいたお客様は 1 年間になります。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この冊子や付属のマニュアルをもう 1 度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはネットコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）へご連絡ください

ネットコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）については、添付の「クリエ サービス・サポートのご案内」をご覧ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。ただし、故障の原因が不当な分解や改造であると判明した場合は、保証期間内であっても、有償修理とさせていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

修理について

当社ではクリエの修理は引取修理を行っています。当社指定業者がお客様宅に修理機器をお引き取りにうかがい、修理完了後にお届けします。詳しくは添付の「クリエサービス・サポートのご案内」をご覧ください。

データのバックアップのお願い

修理に出す前に、記録媒体のプログラムおよびデータは、HotSync などでお客様にてバックアップされますようお願いいたします。弊社の修理により、本体および“メモリースティック”内のプログラムおよびデータが万一消去あるいは変更された場合に関しても、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
なお、記録媒体そのものの故障の場合には、プログラムおよびデータの修復はできません。

部品の交換について

この製品は修理の際、交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではクリエの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後 6 年間保有しています。
この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ネットコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）にご相談ください。

主な仕様

本体

OS
日本語版 Palm OS® 5 (Ver. 5.2)

CPU
ソニー Handheld Engine

メモリ
32M バイト（RAM）
ユーザー使用可能領域：
本体 約 32M バイト

インターフェース
インターフェースコネクタ
赤外線（IrDA（1.2））
ワイヤレス LAN（IEEE802.11b）
"メモリースティック"スロット

ディスプレイ
バックライト搭載半透過型
TFT カラー液晶ディスプレイ、
480 × 320 ドット、65,536 色表示

その他の機能
モノラルスピーカー
モノラルマイクロフォン
ジョグダイヤル
BACK ボタン
左右ボタン
REC LED
POWER LED
WLAN LED
"メモリースティック"ランプ

外形寸法（最大突起含まず）
約 73.3 × 121.5 × 13.4 mm
（ハードカバーを取りはずした場合）
約 73.3 × 121.5 × 15.7 mm
（ハードカバーを取り付けた場合）

質量
本体 約 165 g
（付属スタイラス含む）
（ハードカバーを取り付けた
場合：約 185 g）

推奨動作温度
5℃ ～ 35℃

オーディオ再生周波数特性
20 Hz ～ 20,000 Hz

再生信号圧縮方式
ATRAC3 方式、
MP3 方式（32 k ～ 320 kbps）

再生サンプリング周波数
44.1 kHz（ATRAC3、MP3）

最大録音時間
ATRAC3 方式：
128M バイトの"マジックゲート
メモリースティック"使用時
約 120 分（ビットレート 132 kbps）
約 160 分（ビットレート 105 kbps）
約 240 分（ビットレート 66 kbps）
MP3 方式：
128M バイトの"メモリースティッ
ク"使用時
約 65 分（ビットレート 256 kbps）
約 130 分（ビットレート 128 kbps）
約 170 分（ビットレート 96 kbps）

音声録音／再生フォーマット

IMA ADPCM（1ch、4 bit）
SP モード（22kHz）
LP モード（8kHz）

最大音声録音時間

128M バイトの"メモリースティック"使用時
SP モード：約 190 分
LP モード：約 520 分

出力端子

ヘッドホン・ステレオミニジャック

画像サイズ（撮影時）

640 × 480、320 × 480（縦）、
320 × 240、160 × 120 ドット

フォーマット（撮影時）

JPEG（DCF）形式

画像サイズ（再生時）

本体のディスプレイ上で
静止画：320 × 480、320 × 240、
160 × 120 ドット
動画：426 × 320、320 × 240、
160 × 112 ドット

フォーマット（再生時）

静止画：JPEG（DCF）形式
動画：QuickTime 形式 *、
MPEG-1（MPEG ムービー）
* モバイルムービー機器向けの動画ファイルのみ再生可能です。

最大記録枚数

128M バイトの"メモリースティック"使用時
640 × 480 ドット：約 1,000 枚
320 × 480 ドット：約 1,500 枚
320 × 240 ドット：約 2,000 枚
160 × 120 ドット：約 6,000 枚

電源

付属 AC パワーアダプター：
DC5.2V（専用コネクタ）
（付属電源コードは AC100V 用）
バッテリ：
内蔵型リチウムイオンポリマー充電池

電池持続時間

PIM 動作時：
約 15 日
（バックライトオフで、1 日 30 分間、「予定表」など PIM アプリケーションを使用した場合）
約 9 日
（バックライトオン * で、1 日 30 分間、「予定表」など PIM アプリケーションを使用した場合）
オーディオ連続再生時：
約 24.5 時間
（POWER/HOLD スイッチを HOLD 状態にして、音楽を再生した場合）
約 7 時間
（HOLD 状態を解除にして、バックライトオン * で音楽を再生した場合）
動画連続再生時：
約 7.5 時間
（バックライトオフで、動画を再生した場合）
約 4 時間
（バックライトオン * で、動画を再生した場合）
音声連続記録時：
約 19.5 時間
（POWER/HOLD スイッチを HOLD 状態にして、音声を記録した場合）
約 6 時間
（HOLD 状態を解除にして、バックライトオン * で音声を記録した場合）

次のページにつづく

連続データ通信時：
（ワイヤレス LAN 機能使用時）
約 5.5 時間
（バックライトオン * で連続通信した場合）

※使用温度、使用状態により電池持続時間は異なります。
* バックライトオンの場合、画面の明るさは最大輝度の状態です。

デジタルズーム：
× 2

本機では“メモリースティック”以外に“マジックゲート　メモリースティック”、“メモリースティック　デュオ”、“メモリースティック PRO”、“メモリースティック PRO　デュオ”もご使用いただけます。“メモリースティック PRO”、“メモリースティック PRO　デュオ”ではマジックゲート機能が必要なデータの記録／再生はできませんのでご注意ください。

カメラ仕様

有効画素数
約 31 万画素

撮像素子
1/4 型 CMOS イメージセンサー

レンズ
F2.8/ 焦点距離 f=3.6mm
（35mm フィルム換算 f= 約 35mm）

撮影距離
0.23 m ～∞

ファインダー
本体のディスプレイ上で
320 × 240、160 × 240 ドット

その他
ホワイトバランス：
オート、屋内（白熱灯）、屋内（蛍光灯）、屋外
エフェクト：
なし／モノトーン／セピア
明るさ調整：
-2 ～ + 2（5 段階）
セルフタイマー：
あり

ワイヤレス LAN 機能の仕様

準拠規格
IEEE 802.11b

使用周波数帯
2.4GHz 帯 (1 ～ 11ch、ISM バンド)

WEP(データの暗号化)
64、128 ビット *

変調方式
DS-SS（IEEE802.11b 準拠）

* 入力できるキーの長さは、64 ビット時は 40 ビット（半角英数字 5 文字）、128 ビット時は 104 ビット（半角英数字 13 文字）です。

パソコンに必要なシステム構成

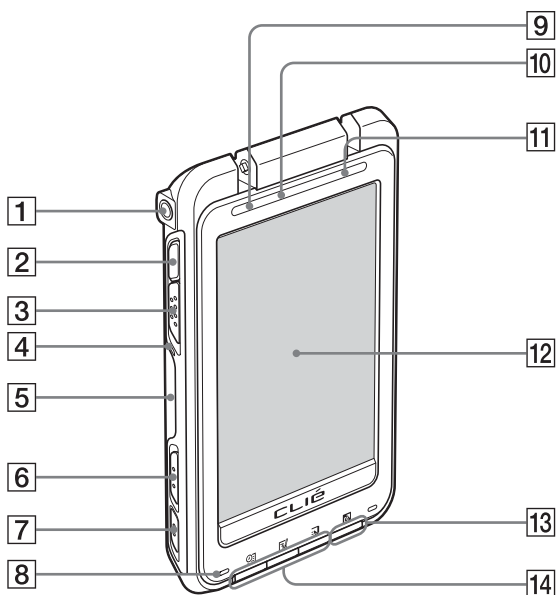
CLIE Palm Desktop ソフトウェアおよび、付属のインストール CD-ROM に収録されているソフトウェアを使うには、以下のシステムのパソコンが必要です。

- OS：Windows Millennium Edition、Windows 2000 Professional、Windows XP Home Edition、Windows XP Professional
- CPU：Pentium Ⅱ 400MHz 以上（Pentium Ⅲ 500MHz 以上推奨）
- RAM：96MB 以上（128MB 以上推奨、ただし Windows XP の場合は 256MB 以上推奨）
- ハードディスクドライブ：200MB 以上（350MB 以上推奨）
- ディスプレイ：High Color 以上、800 × 600 ドット以上を推奨
- CD-ROM ドライブ
- USB 端子
- マウスかトラックパッドなどのポインティングデバイス

仕様および外観は、改良の為予告なく変更することがありますがご了承ください。

各部のなまえとはたらき

本体や主な付属品の各部のなまえとはたらきを説明しています。

前面

1 **ヘッドホンジャック**
市販の φ3.5mm ステレオミニプラグ用ヘッドホンを取り付けてご使用できます。

2 **CAPTURE ボタン**
（42 ページ）
静止画の撮影をします。

3 **レンズカバーレバー**
（42 ページ）
スイッチを [カメラ] 方向にスライドさせると、レンズカバーが開きます。
CLOSE 方向にスライドさせると、レンズカバーが閉じます。

4 **"メモリースティック"ランプ**
（84 ページ）
"メモリースティック"に読み書きしているときに、オレンジ色に点滅します。

5 **"メモリースティック"スロット**
（84 ページ）
"メモリースティック"を入れます。

6 **POWER/HOLD スイッチ**
（8、83 ページ）
電源の入／切や液晶画面のバックライトの入／切を切り換えたり、本機を HOLD 状態にすることができます。

7 **VOICE REC スイッチ**
（44 ページ）
音声メモの録音を開始／停止します。

8 **内蔵マイク**
（44 ページ）
音声メモを録音します。

9 **POWER LED**
（7 ページ）
電源を入れると点灯／点滅します。
点灯／点滅する色で、本機の状態を知らせます。

緑色で点灯：
電源が入っています。
（HOLD 状態でも点灯します）

緑色で点滅：
HOLD 状態でアプリケーションボタンなどの操作を行うと点滅します。

オレンジ色で点灯：
充電中です。

オレンジ色で点滅：
「予定表」などでアラーム機能を使っているときに、アラーム時刻になったことをお知らせします。

消灯：
電源が切れています。

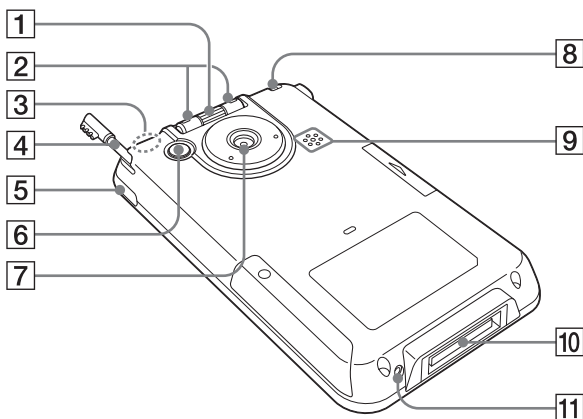
10 **REC LED**
（44 ページ）
音声メモを録音中に点灯します。

11 **WLAN（ワイヤレス LAN）LED**
ワイヤレス LAN 機能を使用中に点灯します。

12 **画面**
（86 ページ）

13 **データ活用ボタン**
（35 ページ）
データ活用のメニューを表示します。

14 **アプリケーションボタン**
（31 ページ）
電源を入れていなくても、アプリケーションボタンを押すと、それぞれのアプリケーションが起動します。

後面

1 **ジョグダイヤル**
（30 ページ）
アプリケーションや項目を選択／実行します。また、アプリケーションによっては独自の機能が割り当てられています。

2 **左右 ボタン**
項目の選択を移動します。また、アプリケーションによっては、前後の画面に移動するなどの独自の機能が割り当てられています。

3 **アンテナ内蔵部**
ワイヤレス LAN 機能用のアンテナが内蔵されています。

4 **スタイラス**
（9 ページ）
画面を直接さわって操作するためのペンです。

5 **赤外線通信ポート**
（85 ページ）
赤外線で他のクリエや Palm OS 搭載機器とデータをやりとりできます。

6 **BACK ボタン**
項目を選択解除したり、操作を取り消します。
また、アプリケーションによっては、前の画面に戻るなどの独自の機能が割り当てられています。

7 **内蔵カメラ**
（42 ページ）

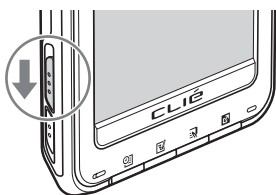
8 **ハンドストラップホルダー**

9 **スピーカー**

10 **インターフェースコネクタ**
（7 ページ）
付属のプラグアダプターを接続します。

11 **RESET ボタン**
（46、47 ページ）
本機を再起動するときに押します。

POWER/HOLD スイッチについて

▶ 電源を入／切するには

POWER/HOLD スイッチ

POWER/HOLD スイッチを POWER 方向にスライドさせる

（指を離すと、中央の位置に戻ります）

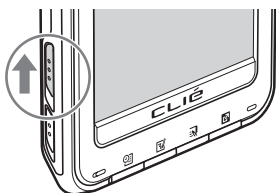
電源が入り、前回電源を切るときに表示されていた画面が表示されます。電源が入っているときは、POWER LED が緑色で点灯します。

電源を切るときも、POWER/HOLD スイッチを POWER 方向にスライドさせます。

▶ 液晶画面のバックライトを入／切するには

バックライトを切るときは、POWER/HOLD スイッチを POWER 方向に 2 秒以上スライドさせます。

バックライトを入れるときは、もう 1 度 POWER/HOLD スイッチを POWER 方向に 2 秒以上スライドさせます。

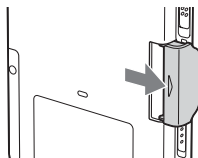
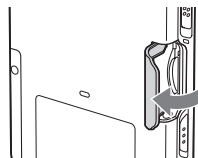
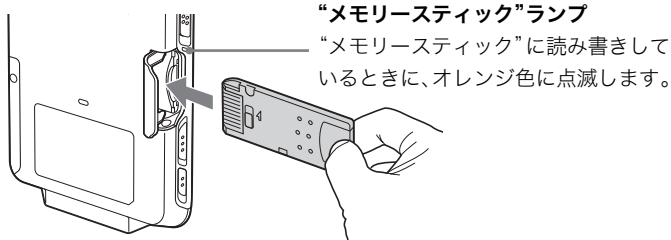
▶HOLD 状態を入／切するには

POWER/HOLD スイッチを HOLD 方向にスライドさせる

誤ってボタンが押されたり、画面がタップされることを防ぎます。HOLD 状態にすると、本機が動作中でも画面が消えます。

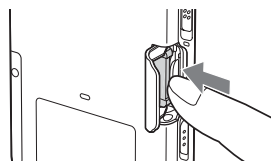
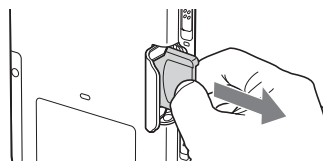
POWER/HOLD スイッチを中央の位置に戻すと、HOLD 状態が解除されます。

“メモリースティック”を入れる／取り出す

“メモリースティック”を入れる

1 “メモリースティック”スロットカバーを真横に引き出す。

2 “メモリースティック”スロットカバーを開ける。

3 “メモリースティック”を入れる。

ご注意

“メモリースティック”の向きにご注意ください。無理に逆向きに入れようとすると、スロットが破損するおそれがあります。

“メモリースティック”を取り出す

“メモリースティック”を押し込む

“メモリースティック”を引き抜く

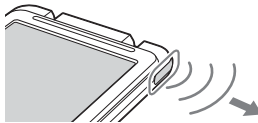
ご注意

“メモリースティック”へのファイル／データの書き込みや読み出しを行っていないこと（“メモリースティック”ランプが点滅していないこと）を確認してから“メモリースティック”を押し込んでください。“メモリースティック”ランプが点滅中に“メモリースティック”を取り出した場合、記録されたファイル／データが消えたり壊れたりすることがあります。

➡**“メモリースティック”の使い方について詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「“メモリースティック”を使う」をご覧ください。

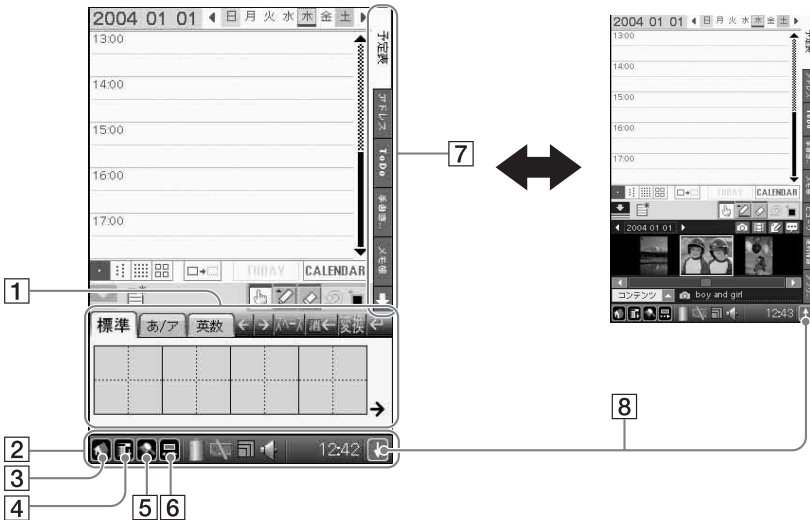
赤外線通信ポート

赤外線で別のクリエや他社製の Palm OS 搭載機器とデータやアプリケーションをやりとりできます。

➡ **詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「赤外線通信機能を使う」をご覧ください。

※最適な通信位置は、少しずつ向きを変えてお試しください。

画面の見かた

ヒント

違う画面が表示されているときは、ホーム アイコンをタップしてください。

1 **シルクスクリーン領域**
(87 ページ)

2 **ステータスバー**
(87 ページ)

3 **ホームアイコン**
タップすると、ホーム画面が表示されます。

4 **メニューアイコン**
タップすると、現在のアプリケーションのメニューが表示されます。

5 **検索アイコン**
タップすると「検索」画面が表示されます。

6 **シルクプラグイン切り換えアイコン**
(87 ページ)

7 **アプリケーションタブ**
(25 ページ)
アプリケーションを切り換えます。

8 **リサイズアイコン**
画面を切り換えます。

ステータスバー

以下のアイコンが常に表示されます。その他に、アプリケーションに応じて独自の機能のアイコンが表示されます。

タップするとホーム画面を表示します。

タップするとメニューを表示します。

タップすると「検索」画面を表示します。

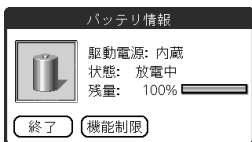
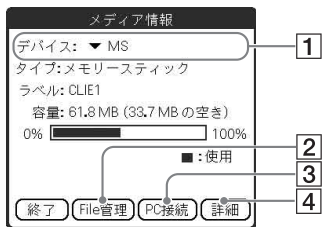
タップすると「シルク プラグイン」画面を表示します。
シルク プラグインを切り換えることにより、シルクスクリーン領域の表示と機能を変更することができます。
お買い上げ時は、「デクマ手書き入力（Decuma Japanese）」と「標準入力（Graffiti 2 およびソフトウェアキーボード）」がインストールされています。

デクマ手書き入力（Decuma Japanese）

標準入力（Graffiti 2 入力画面）

ヒント

- ステータスバーを左から右にドラッグして、シルクプラグインを切り換えることもできます。
- 「シルク プラグイン」画面を表示すると、画面右上に ⓘ アイコンが表示されます。タップすると「シルクプラグイン ヘルプ」画面が表示されます。

バッテリ残量を表示します。充電中は アイコンが表示されます。
タップすると「バッテリ情報」画面が表示されます。

駆動電源：使用している電源
状態：バッテリの状態
残量：バッテリのおおよその残量
（充電中は ---%と表示されます）

［機能制限］をタップすると、「バッテリ残量による機能制限」画面が表示されます。

次のページにつづく

本機に挿入している“メモリースティック”の状態を表示します。

：“メモリースティック”が入っています

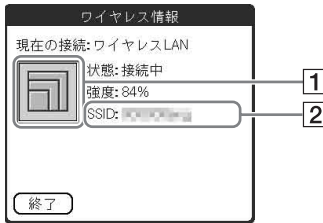
：“メモリースティック”が入っていません

：“メモリースティック”が書き込み禁止になっています

：“メモリースティック”が正常に認識されていません

：“メモリースティック”型周辺機器が入っています

タップすると「メディア情報」画面が表示されます。

1 デバイスの種類
（▼のリストから他のデバイスを選択することもできます）

2 タップすると「CLIE Files」が起動します。

3 タップすると「Data Import」が起動します。

4 タップすると「デバイスの詳細」画面が表示され、デバイスやドライバの情報を見ることができます。

「メディア情報」画面を表示しているとき、メニュー アイコンをタップして［オプション］メニューの「設定」画面で、“メモリースティック”挿入時のクリエ本体の動作を設定することができます。

ワイヤレス LAN 機能を使用してネットワークに接続しているときの電波の強さを表示します。
タップすると「ワイヤレス情報」画面が表示されます。

1 **電界強示アイコン**
ワイヤレス LAN 機能で接続しているときの電波の強さによって、以下のように表示されます。

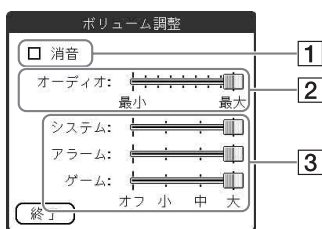
：電源オフ

：1 ～ 35%

：36 ～ 70%

：71 ～ 100%

2 **SSID**
接続しているワイヤレス LAN アクセスポイントの SSID が表示されます。

タップすると「ボリューム調整」画面を表示します。

1 [消音]の □ を ☑ にすると、ボリュームの設定にかかわらず消音になります。消音中はステータスバーに アイコンが表示されます。

2 音声や動画などの再生に反映されます。

3 それぞれ、「環境設定」-[一般]の[システム音]、[アラーム音]、[ゲーム音]の設定に反映されます。

➡**詳しくは、**パソコンで見るマニュアル「クリエ読本」の「クリエの設定を変更する(環境設定):各種の操作音の設定を変更する」をご覧ください。

13:10 時刻を表示します。

表示の書式は、「環境設定」－[書式]の[時刻]で変更します。

➡**詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「クリエの設定を変更する(環境設定):日時／数値などの表示書式を設定する」をご覧ください。

タップするとシルクスクリーン領域の表示／非表示が切り換わります。

ヒント

操作中に下のような画面が表示されたときは

ⓘアイコンをタップするとヒントが表示されます。

Graffiti 2 ／ソフトウェアキーボード切り換えアイコン（「標準入力」選択時のみ）

タップすると Graffiti 2 入力エリアとソフトウェアキーボードが切り換わります。
ソフトウェアキーボードの操作方法はスクリーンキーボードと同じですが、スクリーンキーボードのように有効画面を狭くせずにアプリケーションが使えます。

ヒント

ソフトウェアキーボードの表示を切り換えるには

以下のアイコンをタップして、キーボードの表示を切り換えることができます。

abc：アルファベットを表示します。

かな：ひらがなを表示します。

カナ：カタカナを表示します。

記号：記号を表示します。

コード：コード表を表示します。

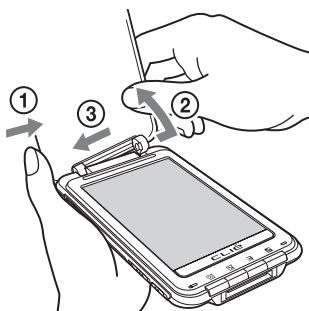
ハードカバー

本機のハードカバーは以下の方法で取りはずし／取り付けを行うことができます。

ハードカバーの取りはずしかた

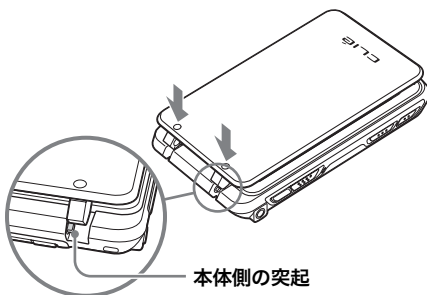
1 ハードカバーを ① の方向に押す。

2 ハードカバーの右側を外側に引っ張りながら、② の方向にずらして右側のヒンジ部分を取りはずす。

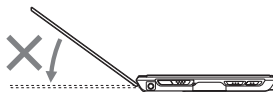
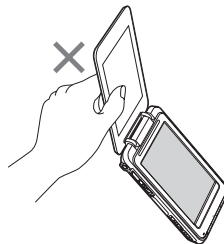
3 ハードカバーを ③ の方向に押しながら、左側のヒンジ部分を取りはずす。

ハードカバーの取り付けかた

1 ハードカバーのヒンジ部分が本体の溝にある突起に当たるように、本体の上に重ねる。

2 ヒンジ部分のビスの上から片方ずつ押し込む。

次のページにつづく

3 両方のヒンジ部分に突起がはまったら、ハードカバーを 1 度開閉する。

ご注意

- ハードカバーを開ききった状態からさらに開かないでください。故障の原因になります。

- ハードカバーのみを持って、クリエを持ち運ばないでください。故障の原因になります。
- ハードカバーを取りはずしたときは、カバンの中などで液晶面が圧迫されて破損することがありますのでご注意ください。

索引

五十音順

ア行

カ行

サ行

タ行

ハ行

マ行

ヤ行

アルファベット順

A

C

D

G

H

I

M

N

P

S

T

U

V

- Sony、SONY、クリエ、CLIÉ、"Memory Stick"("メモリースティック")、MEMORY STICK™、"Memory Stick Duo"("メモリースティック　デュオ")、MEMORY STICK DUO、"Memory Stick PRO"("メモリースティック PRO")、MEMORY STICK PRO、"Memory Stick PRO Duo"("メモリースティック PRO　デュオ")、MEMORY STICK PRO DUO、"MagicGate Memory Stick"("マジックゲートメモリースティック")、はソニー株式会社の商標です。
- Palm、Palm Powered、Palm のロゴ、Palm Powered のロゴ、および PalmOS、Graffiti、HotSync、HotSync のロゴは、PalmSource, Inc. の商標です。
- Graffiti 2 は Jot® の技術を使用して開発されました。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Pentium は Intel Corporation の商標または登録商標です。
- ATOK 「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- Decuma(デクマ)は Decuma AB の商標です。
- 本機で使用している一部のフォントの著作権は、株式会社タイプバンクに帰属します。
- Adobe® および Adobe® Reader® は Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の商標です。
- Intellisync は米国 Pumatech, Inc. の米国、およびその他の国における商標もしくは登録商標です。
- The software library incorporated in CLIE handheld is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- FlashおよびMacromedia Flashは、Macromedia,Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- NetFront は、株式会社 ACCESS の日本ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- Picsel および Picsel ロゴは Picsel 社の商標です。

-

QuickTime and the QuickTime logo are trademarks or registered trademarks of Apple Computer, Inc., used under license.
The QuickTime File Format is used in this product under license from Apple Computer, Inc. and is copyrighted by Apple Computer, Inc. 2004. All Rights Reserved.

- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標または商標です。なお、本文中では TM、® マークは明記していません。

本製品のソフトウェアをお使いになる前に、必ず付属のソフトウェア使用許諾書をお読みください。
付属の「ATOK」をお使いになる前に、必ずパソコンで見るマニュアル「クリエ読本」巻末に記載されている「ATOK 使用許諾契約書」をお読みください。

□ 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
□ 本機、および本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は、一切その責任を負いかねます。
□ 本機の保証条件は、同梱の当社所定の保証書の規定をご参照ください。
□ 本機に付属のソフトウェアは、本機以外には使用できません。
□ 本機、および本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご容赦ください。

最新サポート情報は

クリエ本体とクリエ用周辺機器、および付属のソフトウェアに関する最新情報は、
ネットコミュニケーションカスタマーリンクの機種ごとのサポート情報をご覧ください。
また、クリエ用周辺機器をお使いになる場合は、下記サイトのダウンロードページから
最新のソフトウェアを入手してください。

ネットコミュニケーションカスタマーリンク

● http://www.nccl.sony.co.jp/ ➡ 機種ごとのサポート情報へ

付属のご案内やマニュアルもあわせてご覧ください。
「クリエ サービス・サポートのご案内」
「困ったときは Q&A」

クリエのさらに楽しい使いかたは

下記のホームページをご覧ください。
● http://www.sony.co.jp/CLIE/

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

使いかたのご相談、技術的なお問い合わせは

ネットコミュニケーションカスタマーリンクへ

● 0466-30-3080

受付時間　平日　10時〜18時（年末年始は除く）
土、日、祝日は受け付けしておりません

カスタマー登録、一般的なお問い合わせは

ソニーカスタマー専用デスクへ

● 0466-38-1410

お電話の前に、必ず付属の「クリエ サービス・サポートのご案内」をご覧ください。

http://www.sony.co.jp/